



# 松井証券株式会社

(東京証券取引所第1部:8628)

2006年3月期(平成18年3月期)  
第1四半期決算報告資料

2005年08月04日

# 目次

はじめに	2006年3月期第1四半期決算のポイント	
セクション1	決算(連結)の概要	4
セクション2	リテール証券業界の状況	18
セクション3	今後の展開	29
セクション4	各種実績	36

本資料は、2006年3月期第1四半期決算の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また、本資料は2005年08月04日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料は将来の予測等に関する情報を含む場合がありますが、これらの情報はあくまで当社の予測であり、その時々状況により、変更を余儀なくされることがあります。なお、変更があった場合でも、当社は本資料を改訂する義務を負いかねますのでご了承ください。

# 2006年3月期第1四半期決算のポイント

## 1. 営業収益97億円、経常利益57億円、当期純利益32億円

◆営業収益7%減、経常利益14%減、当期純利益15%減(前年同期比)

前年度平均ペースで推移(経常利益57億円 $\div$ 前年度経常利益226億円の1/4)

◆営業収益経常利益率は58%(収益の6割が利益に)、ROE(年率換算)は26%

## 2. 売買実績

◆株式委託売買代金は4.8兆円で、前年同期比26%減

◆信用取引残高は、初めて四半期を通じて4,000億円を超えて推移

◆当四半期の口座増加数は44,745口座となり、四半期ベースで過去最高を更新

## 3. 今後の取組み

◆銀行・信金窓口での証券口座開設受付に関する業務提携スキームの強化

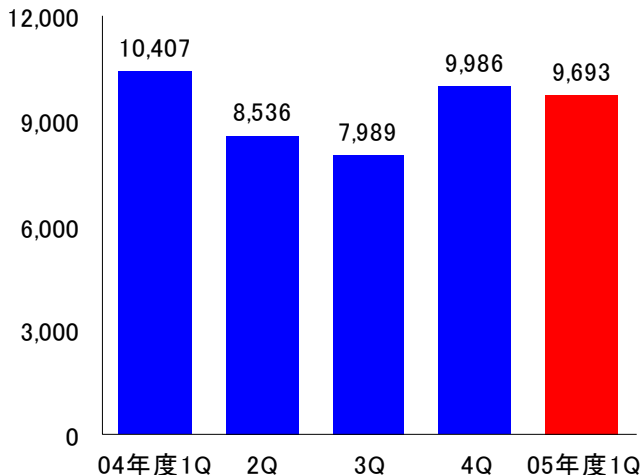
⇒対面での証券口座の勧誘を開始

◆発行市場でのイノベーション(“革命”)を起こすため、引受販売手数料“無料化”の取組みを継続

# 2006年3月期第1四半期決算ハイライト

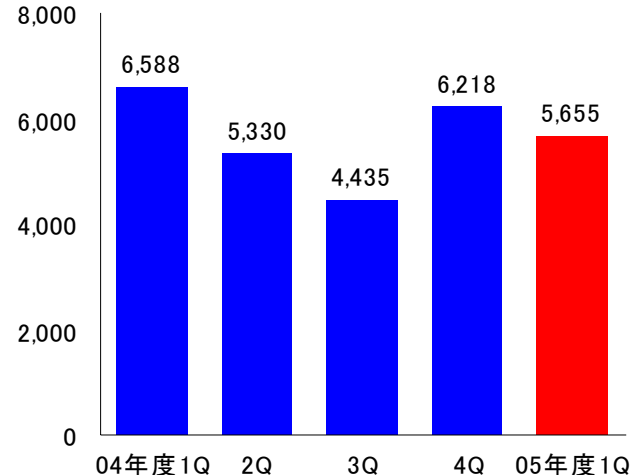
## ◆ 営業収益の推移

(百万円)



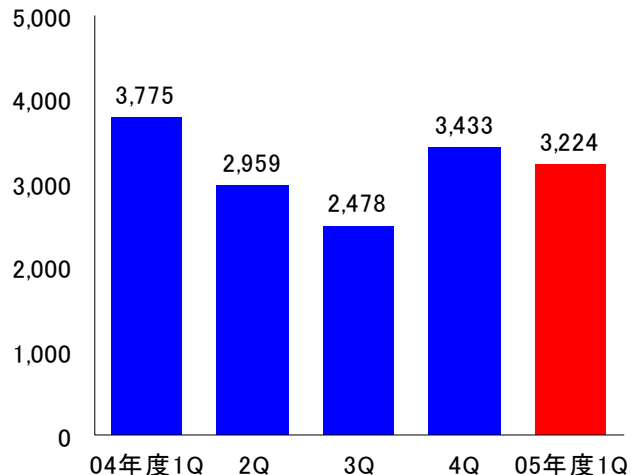
## ◆ 経常利益の推移

(百万円)

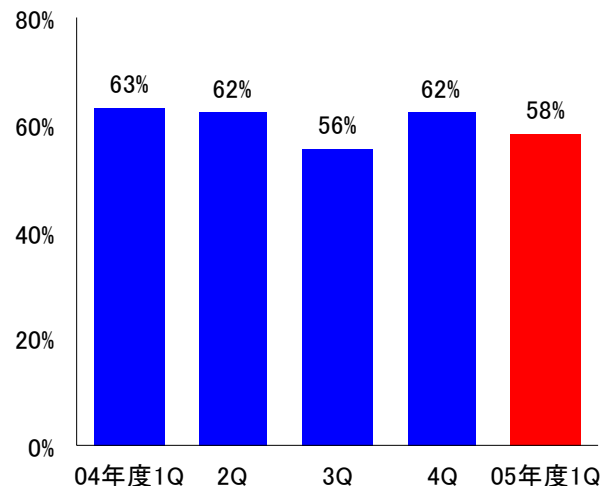


## ◆ 当期純利益の推移

(百万円)



## ◆ 営業収益経常利益率



# 決算(連結)の概要

---

セクション 1

# 2006年3月期第1四半期の業績

営業収益は97億円で7%減少（前年同期比）

～営業利益は56億円（15%減）、経常利益は57億円（14%減）、当期純利益は32億円（15%減）～

（単位：百万円）

	2005年3月期 1Q(4月～6月)	2006年3月期 1Q(4月～6月)	前年同期比 (増減率)
営業収益	10,407	9,693	-7%
受入手数料	7,990	6,718	-16%
金融収益	2,403	3,005	25%
金融費用	603	620	3%
純営業収益	9,804	9,073	-7%
販管費	3,162	3,427	8%
営業利益	6,642	5,646	-15%
経常利益	6,588	5,655	-14%
当期純利益	3,775	3,224	-15%

# 純営業収益の内訳

受入手数料は67億円で16%減少（前年同期比）

～信用取引貸付金の増加により、金融収支は24億円で前年同期比32%増～

（単位：百万円）

	2005年3月期 1Q(4月～6月)	2006年3月期 1Q(4月～6月)	前年同期比 (増減率)
受入手数料	7,990	6,718	-16%
委託手数料	7,592	6,149	-19%
引受・売出手数料	100	60	-41%
募集・売出の取扱手数料	8	2	-72%
その他	290	507	75%
トレーディング損益	13	△ 31	-
金融収益(①)	2,403	3,005	25%
営業収益合計	10,407	9,693	-7%
金融費用(②)	603	620	3%
純営業収益	9,804	9,073	-7%
金融収支(①-②)	1,801	2,385	32%

# 販管費の内訳

販管費は34億円で8%増加（前年同期比）

～取引関係費は10億円で6%増加、事務費は15億円で13%増加～

（単位：百万円）

	2005年3月期 1Q(4月～6月)	2006年3月期 1Q(4月～6月)	前年同期比 (増減率)
取引関係費	926	981	6%
広告宣伝費	96	108	12%
人件費	522	501	-4%
不動産関係費	67	72	8%
事務費	1,329	1,497	13%
減価償却費	175	237	36%
租税公課	56	58	3%
貸倒引当金繰入	48	21	-56%
その他	38	58	55%
販管費合計	3,162	3,427	8%



# 直近4四半期の業績推移

営業収益は97億円で3%減少（直前四半期比）

～営業利益は56億円（9%減）、経常利益は57億円（9%減）、当期純利益は32億円（6%減）～

（単位：百万円）

	2005年3月期 2Q(7～9月)	2005年3月期 3Q(10～12月)	2005年3月期 4Q(1～3月)	2006年3月期 1Q(4～6月)	直前四半期比 (増減率)
営業収益	8,536	7,989	9,986	9,693	-3%
受入手数料	6,116	5,531	7,446	6,718	-10%
金融収益	2,421	2,466	2,633	3,005	14%
金融費用	534	626	532	620	17%
純営業収益	8,001	7,363	9,454	9,073	-4%
販管費	2,683	2,950	3,221	3,427	6%
営業利益	5,319	4,412	6,233	5,646	-9%
経常利益	5,330	4,435	6,218	5,655	-9%
当期純利益	2,959	2,478	3,433	3,224	-6%

# 純営業収益の内訳

受入手数料は67億円で10%減少（直前四半期比）

～信用取引貸付金の増加により、金融収支は24億円で14%増加～

（単位：百万円）

	2005年3月期 2Q(7～9月)	2005年3月期 3Q(10～12月)	2005年3月期 4Q(1～3月)	2006年3月期 1Q(4～6月)	直前四半期比 (増減率)
受入手数料	6,116	5,531	7,446	6,718	-10%
委託手数料	5,669	5,127	6,795	6,149	-9%
引受・売出手数料	53	90	64	60	-6%
募集・売出取扱手数料	14	6	1	2	63%
その他	380	307	586	507	-14%
トレーディング損益	△ 2	△ 7	△ 92	△ 31	-
金融収益(①)	2,421	2,466	2,633	3,005	14%
営業収益合計	8,536	7,989	9,986	9,693	-3%
金融費用(②)	534	626	532	620	17%
純営業収益	8,001	7,363	9,454	9,073	-4%
金融収支(①-②)	1,887	1,839	2,101	2,385	14%

# 販管費の内訳

販管費は34億円で6%増加（直前四半期比）

～取引関係費は10億円で10%増加、事務費は15億円で3%増加～

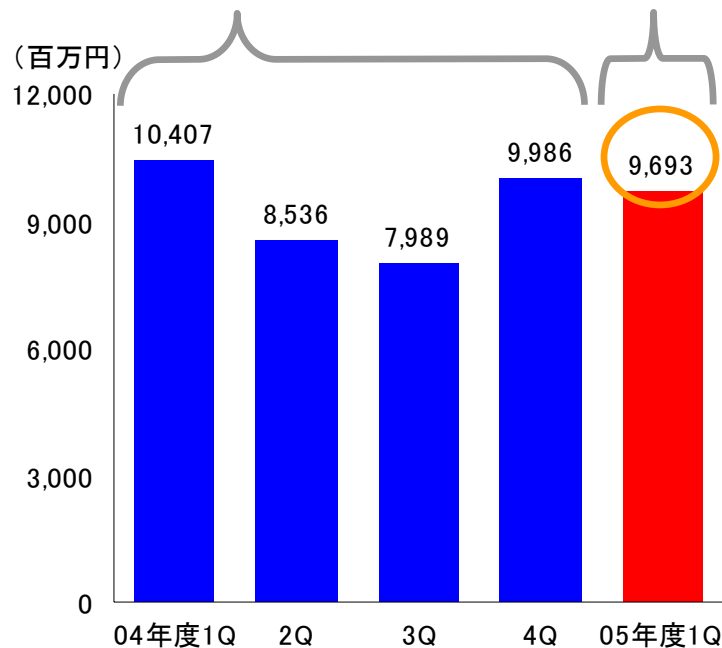
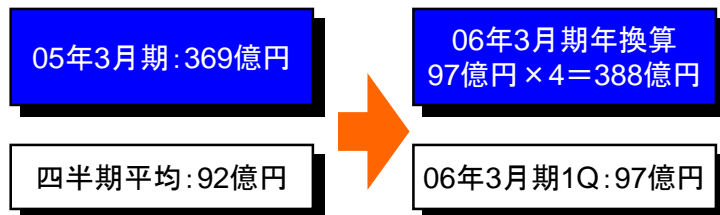
（単位：百万円）

	2005年3月期 2Q(7～9月)	2005年3月期 3Q(10～12月)	2005年3月期 4Q(1～3月)	2006年3月期 1Q(4～6月)	直前四半期比 (増減率)
取引関係費	753	770	890	981	10%
広告宣伝費	100	127	109	108	-1%
人件費	399	489	517	501	-3%
不動産関係費	67	69	70	72	3%
事務費	1,248	1,348	1,449	1,497	3%
減価償却費	182	191	207	237	15%
租税公課	47	40	51	58	13%
貸倒引当金繰入	△ 48	-	-	21	-
その他	35	44	37	58	57%
販管費合計	2,683	2,950	3,221	3,427	6%

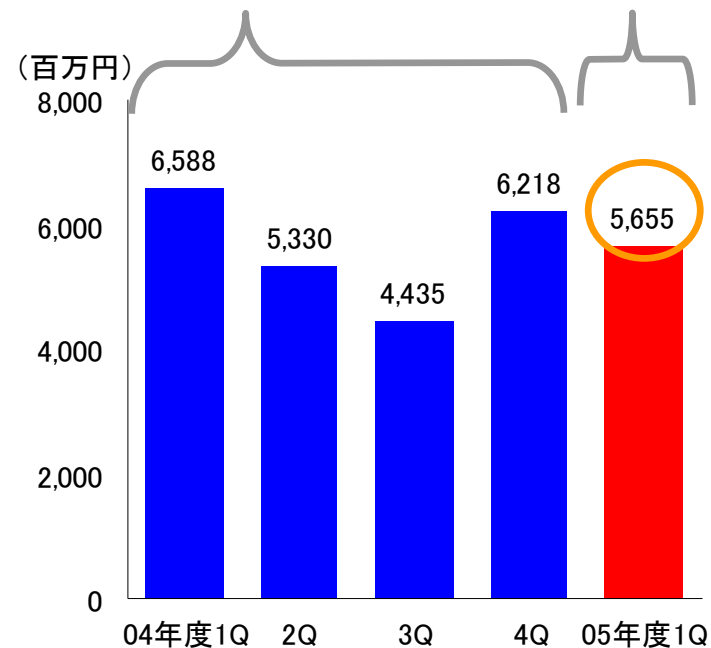
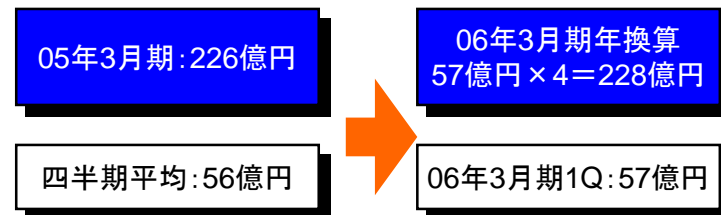
# 【参考】営業収益・経常利益の推移

営業収益・経常利益ともに、前年度平均ペースで推移(05年度1Q)

## ◆ 松井証券の営業収益の推移



## ◆ 松井証券の経常利益の推移

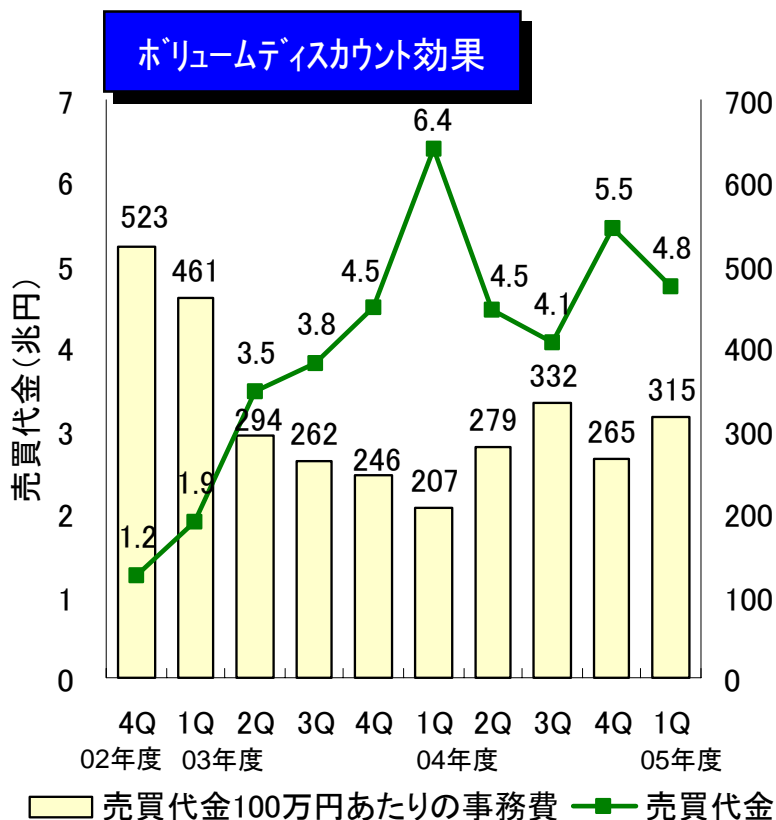


# 【参考】松井証券の収穫逡増モデル

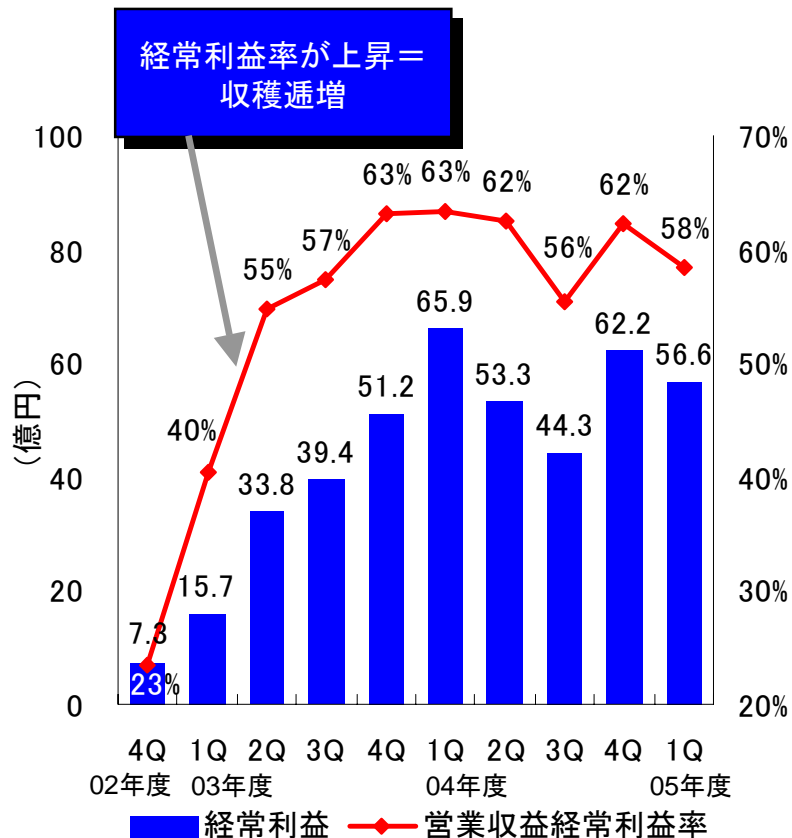
## “売買が増えれば増えるほど利益率が高まる”松井証券のビジネスモデル

～事務費のボリュームディスカウント効果が利益率の向上に貢献～

### ◆ 松井証券の株式売買代金と事務費の推移 (売買代金と売買代金100万円あたりの事務費)

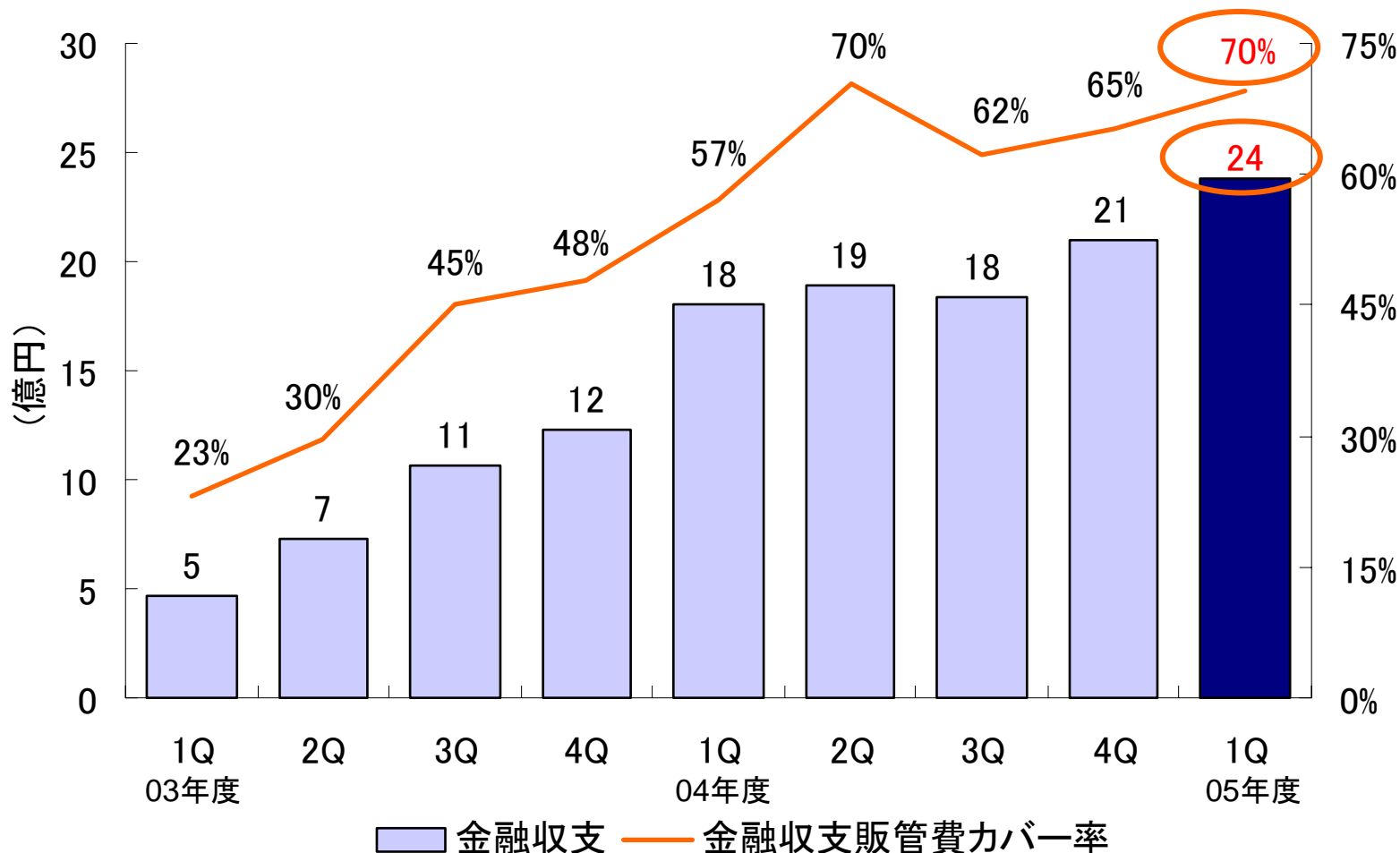


### ◆ 「営業収益経常利益率(経常利益/営業収益)」 と経常利益の推移



# 【参考】松井証券の金融収支販管費カバー率<sup>1</sup>の推移

販管費の7割を金融収支でカバー

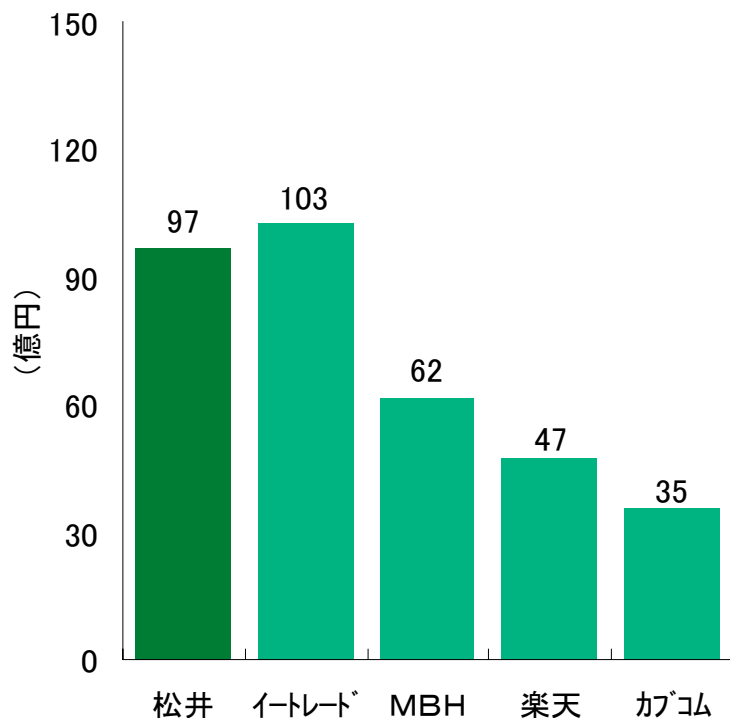


# 【参考】2006年3月期第1四半期決算の比較

## 松井証券の経常利益はオンライン証券トップ (05年度1Q)

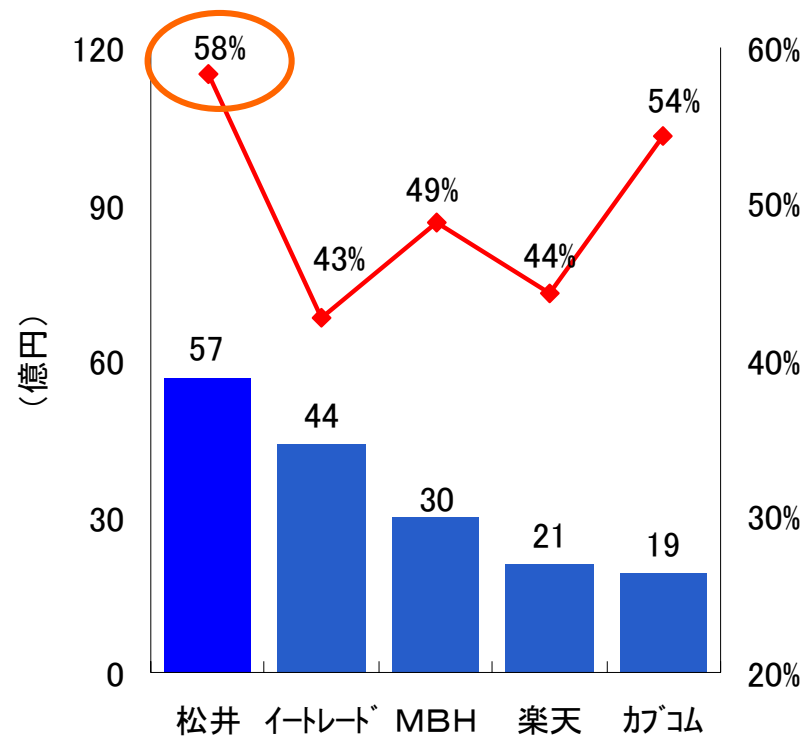
～営業収益経常利益率は58% (営業収益の6割が利益となる)～

### ◆ 営業収益<sup>1</sup>の比較 (05年度1Q)



### ◆ 経常利益<sup>1</sup>の比較 (05年度1Q)

### ◆ 営業収益経常利益率<sup>1</sup>の比較 (05年度1Q)

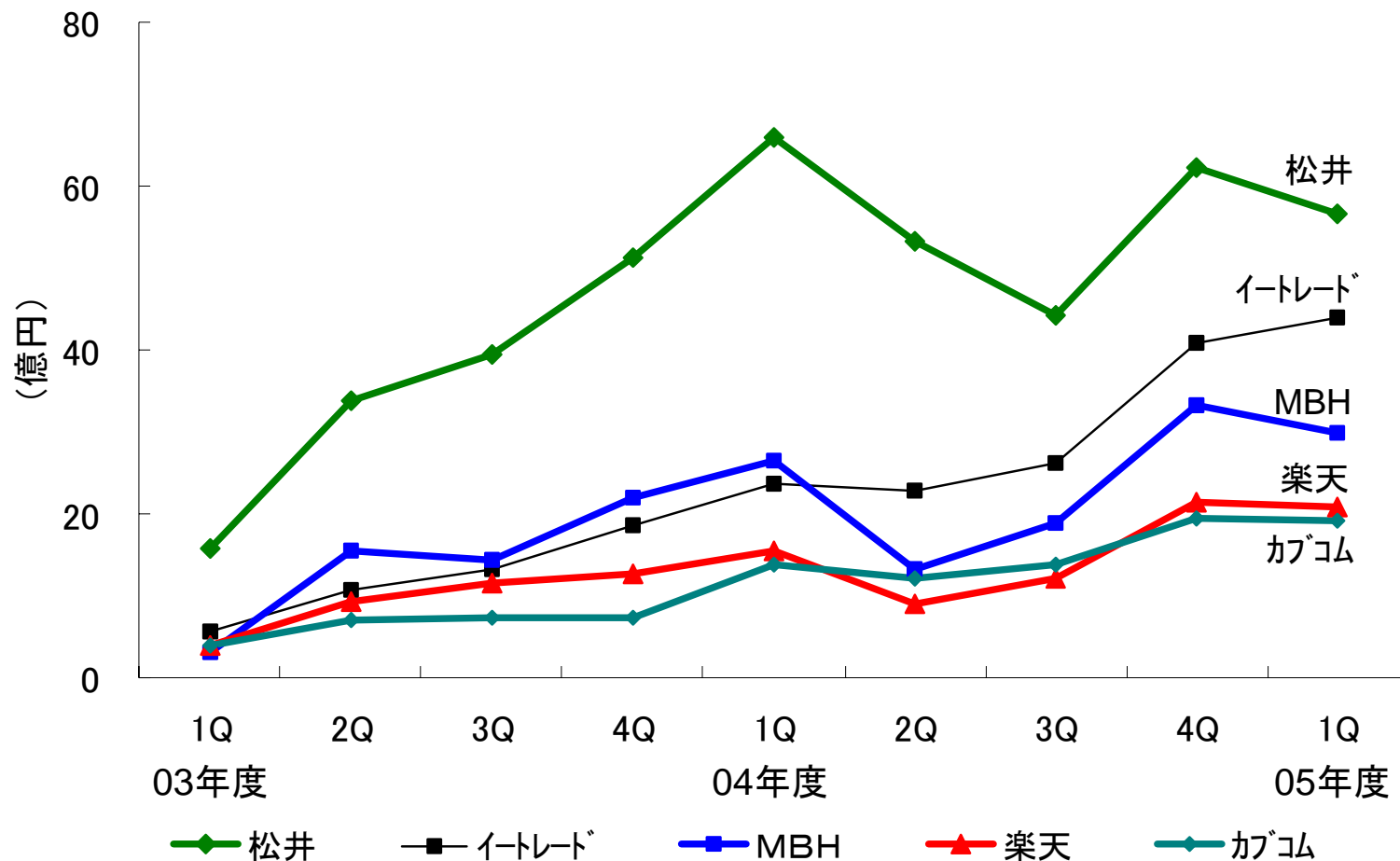


■ 経常利益 ◆ 営業収益経常利益率

# 【参考】オンライン証券各社の経常利益

当社の経常利益は主要オンライン証券の中でトップ(05年度1Q)

## ◆ オンライン証券各社の経常利益の推移





# 連結貸借対照表(2005年6月末時点)

2005年6月末時点の純資産は492億円

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	702,258	流動負債	568,892
現金・預金	54,297	信用取引負債	92,886
預託金	242,003	信用取引借入金	56,493
金銭信託	10,200	信用取引貸証券受入金	36,393
トレーディング商品	12	有価証券担保借入金	85,840
信用取引資産	382,398	預り金	123,322
信用取引貸付金	376,759	受入保証金	147,427
信用取引借証券担保金	5,638	短期借入金	113,746
有価証券担保貸付金	1,493	コマーシャル・ペーパー	2,000
立替金	30	未払法人税等	1,946
短期差入保証金	6,421	賞与引当金	44
その他	5,571	その他	1,681
貸倒引当金	△ 167	固定負債	88,493
固定資産	6,394	社債	40,000
有形固定資産	1,150	新株予約権付社債	39,800
無形固定資産	2,416	長期借入金	8,453
ソフトウェア	2,379	その他	241
その他	37	特別法上の準備金	2,040
投資その他の資産	2,828	証券取引責任準備金	2,040
投資有価証券	1,642	負債合計	659,425
その他	1,242	<b>資本の部</b>	
貸倒引当金	△ 57	資本金	11,569
		資本剰余金	9,417
		利益剰余金	28,070
		その他有価証券評価差額金	191
		自己株式	△ 21
		資本合計	49,226
資産合計	708,651	負債・資本合計	708,651

# 自己資本規制比率(2005年6月末時点)

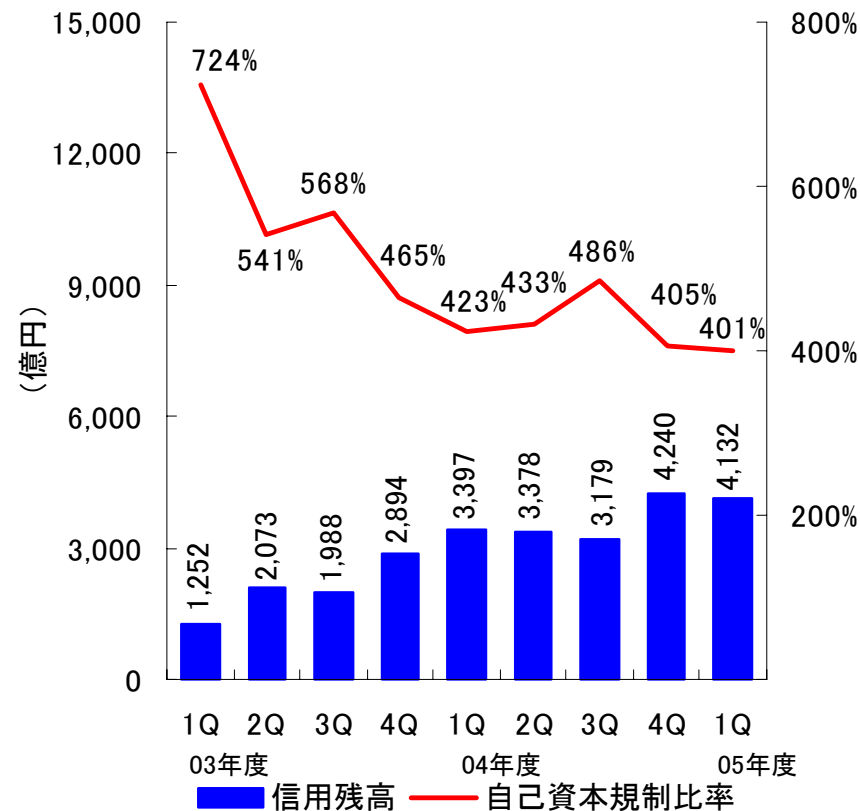
2005年6月末時点の自己資本規制比率は401.2%

## ◆ 自己資本規制比率(05年6月末)

(単位:百万円)

基本的項目	資本合計	(A)	48,976
補完的項目	評価差額金(評価益)等		190
	証券取引責任準備金等		2,039
	一般貸倒引当金		166
	計	(B)	2,397
控除資産		(C)	5,424
固定化されていない自己資本の額	(A) + (B) - (C)	(D)	45,950
リスク相当額	市場リスク相当額		150
	取引先リスク相当額		8,217
	基礎的リスク相当額		3,083
	計	(E)	11,451
自己資本規制比率	(D)/(E)		401.2%

## ◆ 信用取引残高と自己資本規制比率<sup>1</sup>の推移



# リテール証券業界の状況

---

## セクション 2

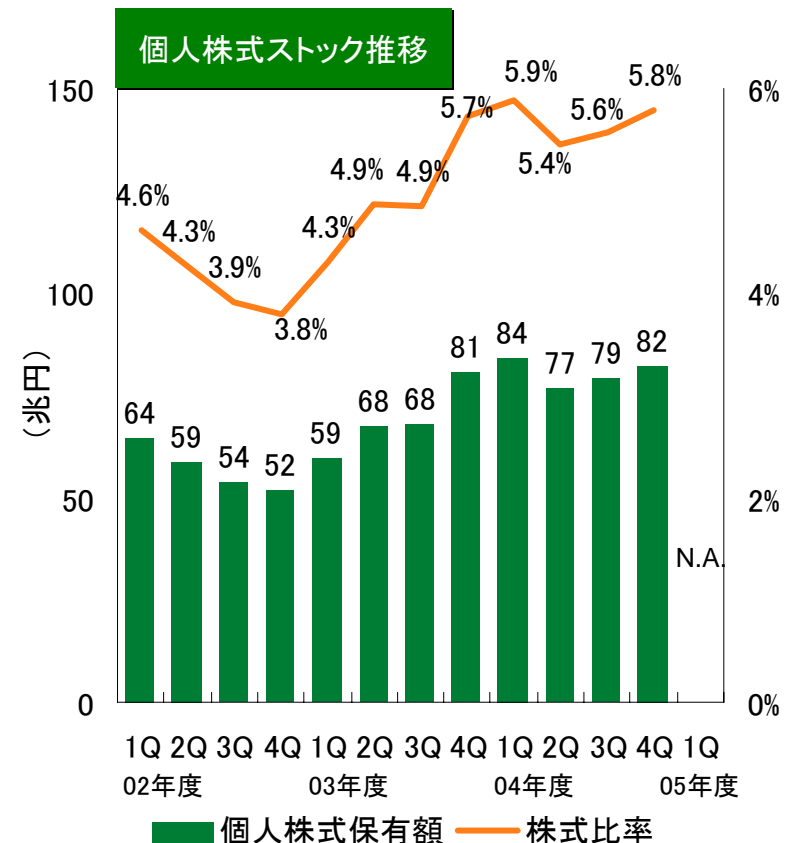
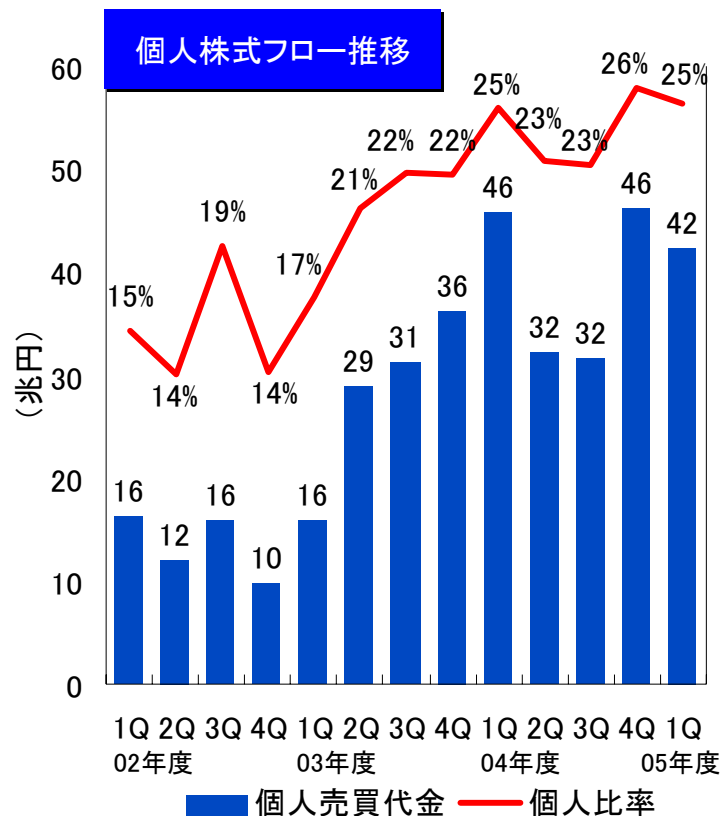
# リテール株式取引市場の状況

個人株式委託売買代金は42兆円で直前四半期比8%減少（05年度1Q）

～個人株式保有額は82兆円に微増（個人金融資産の5.8%）～

- ◆ 個人株式委託売買代金<sup>1</sup>（フロー）
- ◆ 総売買代金に占める個人取引比率

- ◆ 個人株式保有額（ストック）
- ◆ 個人金融資産に占める株式比率



# 松井証券の実績 I (対マーケットとの比較)

## 個人株式委託売買代金に占める松井証券シェアは12% (05年度1Q)

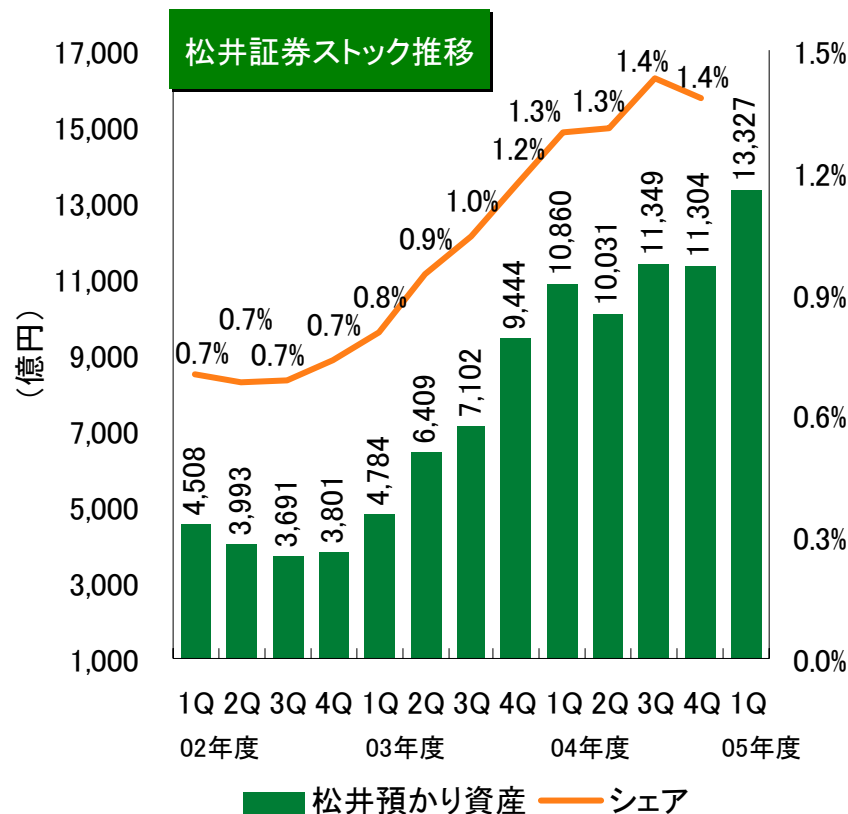
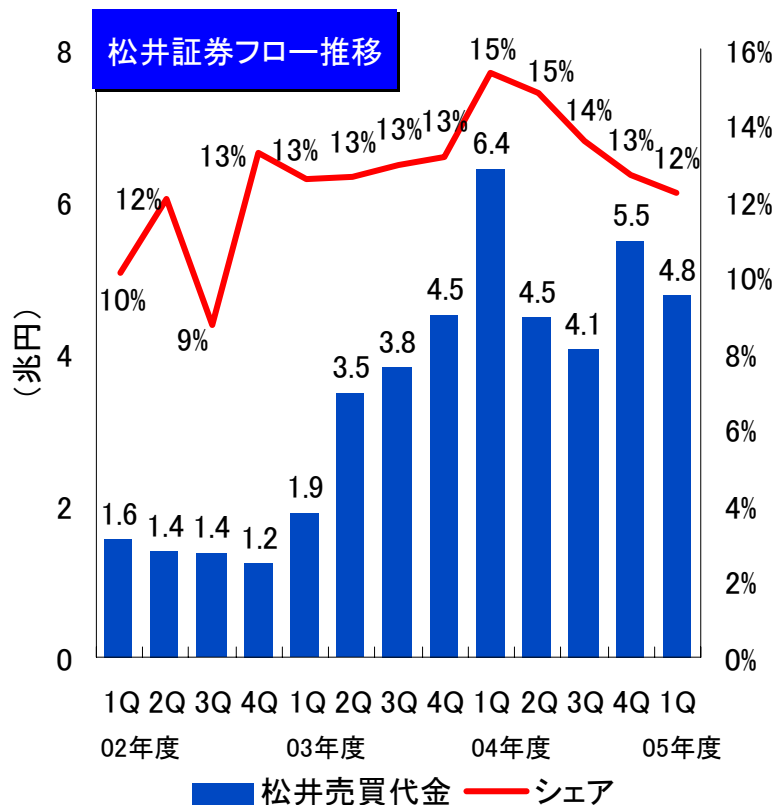
～松井証券預かり資産額は13,327億円(05年6月末)、日本の個人株式保有額の約1.4%相当で推移～

◆ 松井証券株式委託売買代金 (フロー)

◆ 個人株式委託売買代金<sup>1</sup>に占める松井証券シェア

◆ 松井証券預かり資産額 (ストック)

◆ 個人株式保有額に占める松井証券シェア

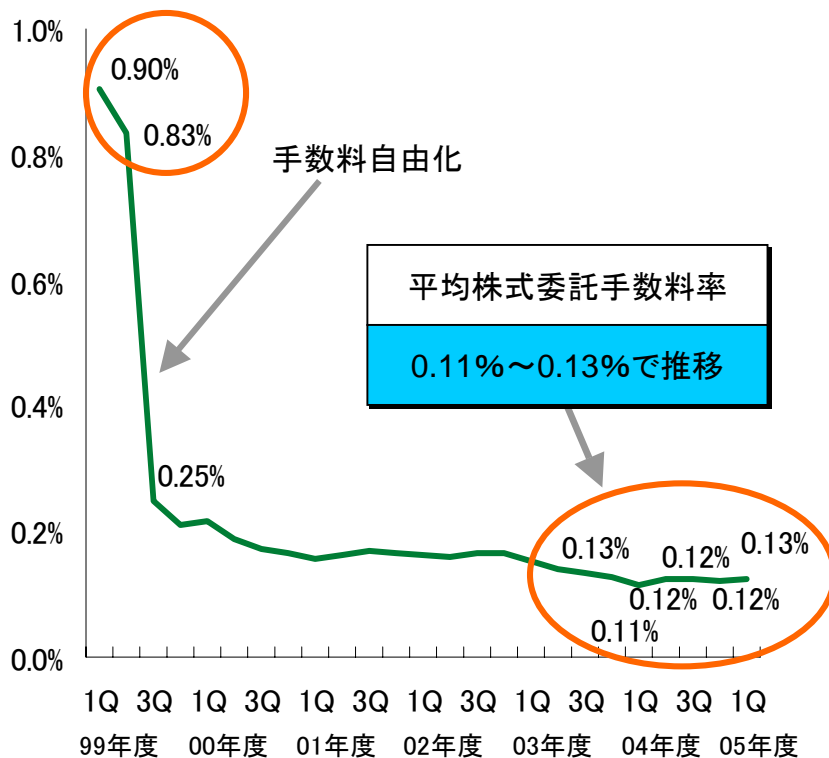


# 松井証券の実績Ⅱ（手数料率と売買回転率）

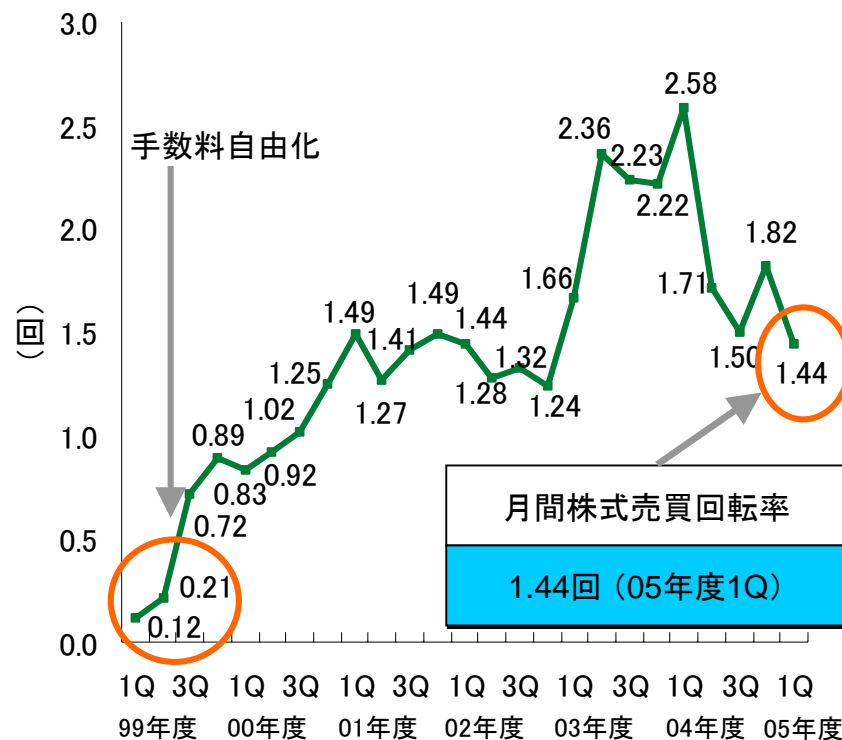
## 松井証券の平均株式委託手数料率は0.13%（05年度1Q）

～松井証券顧客の月間株式売買回転率は1.44回（05年度1Q）～

### ◆ 松井証券の平均株式委託手数料率<sup>1</sup>の推移



### ◆ 松井証券顧客の月間株式売買回転率<sup>2</sup>の推移



注1：平均株式委託手数料率＝株式委託手数料／株式委託売買代金

注2：売買回転率＝月間の平均売買代金／該当期間の平均預かり資産（\*1）

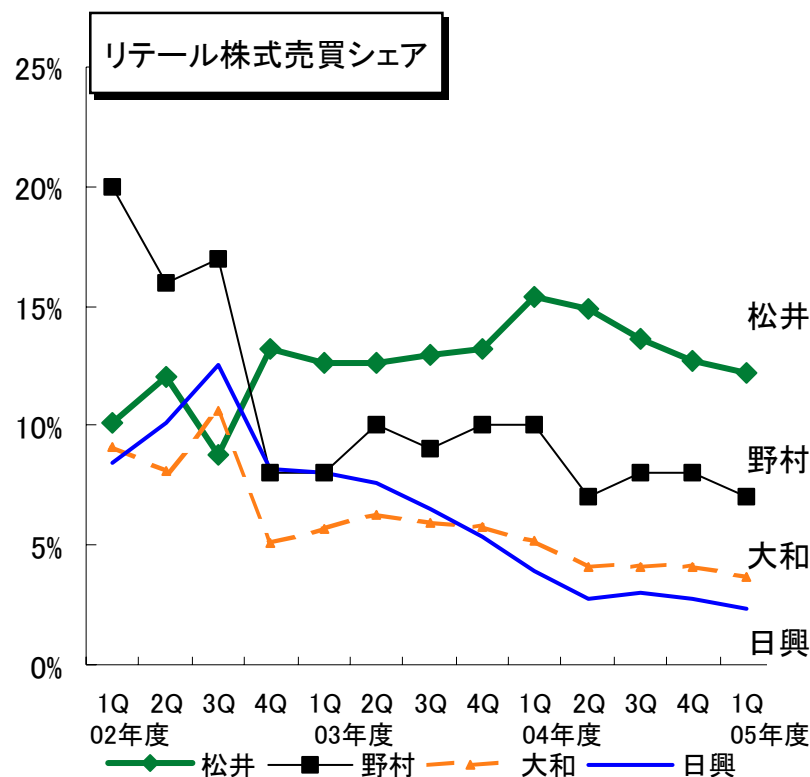
（\*1）01年度2Qの預かり資産から、当社役員およびその関係者の預かり資産額を控除

# リテール株式売買代金シェア I (対オンライン証券との比較)

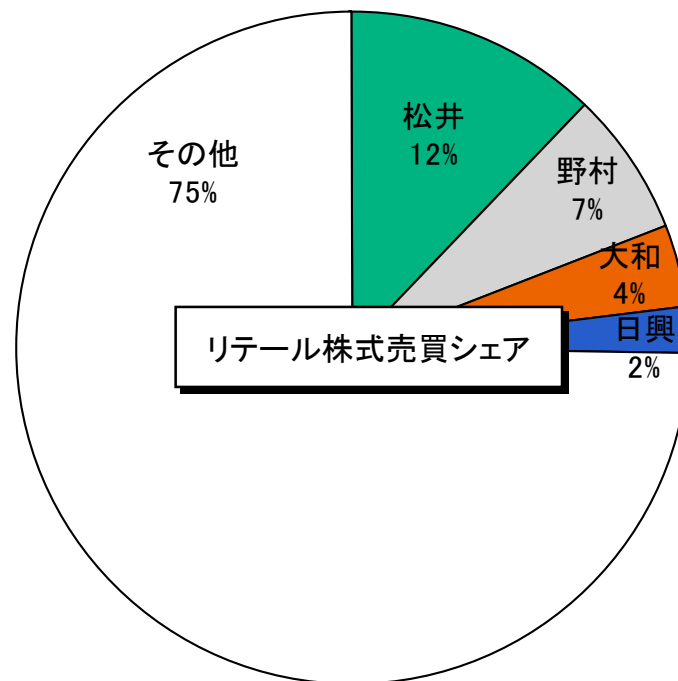
## 松井証券のリテール株式売買代金シェアは大手3社を上回る (05年度1Q)

～大手3社合計シェア(13%)と松井証券のシェア(12%)がほぼ同じとなる～

### ◆ 個人株式委託売買代金<sup>1</sup>シェアの推移



### ◆ 個人株式委託売買代金<sup>1</sup>シェア (05年度1Q)

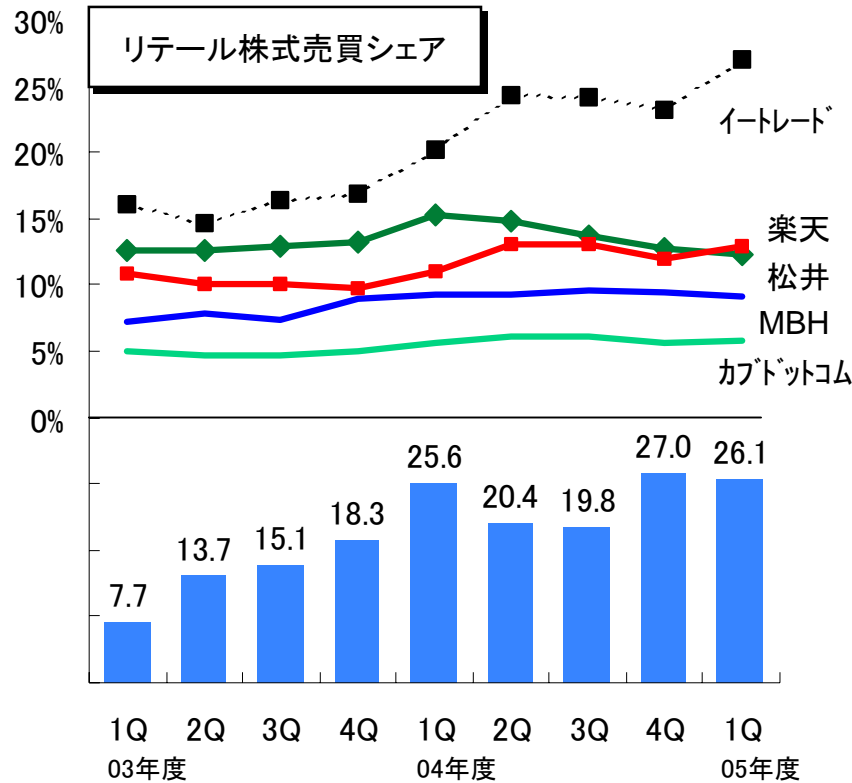


# リテール株式売買代金シェアⅡ (対オンライン証券との比較)

## オンライン証券各社の売買代金シェアは高水準で推移

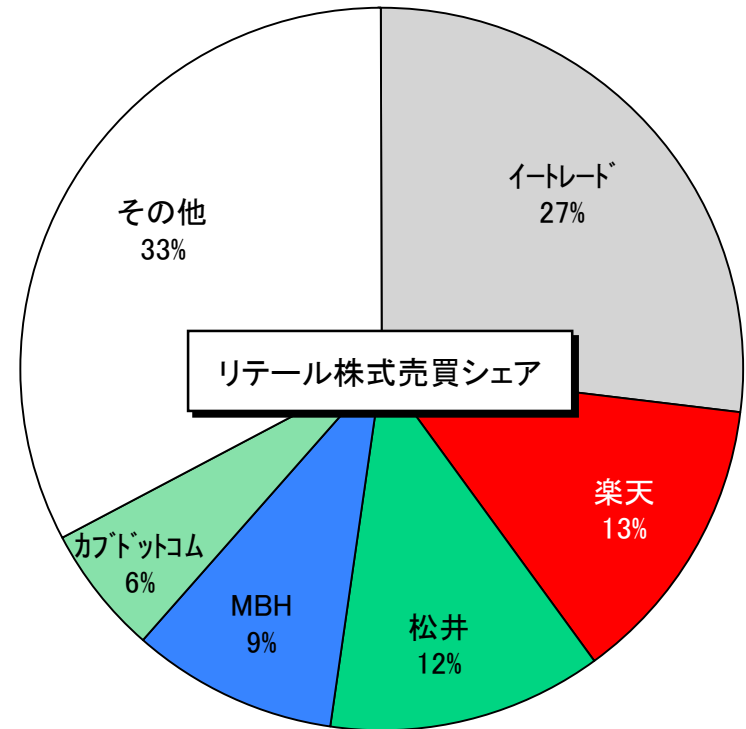
～オンライン証券主要5社で個人株式委託売買代金の67%のシェアを占める (05年度1Q)～

### ◆ 個人株式委託売買代金<sup>1</sup>シェアの推移



■ オンライン5社売買代金合計(兆円)

### ◆ 個人株式委託売買代金<sup>1</sup>シェア (05年度1Q)





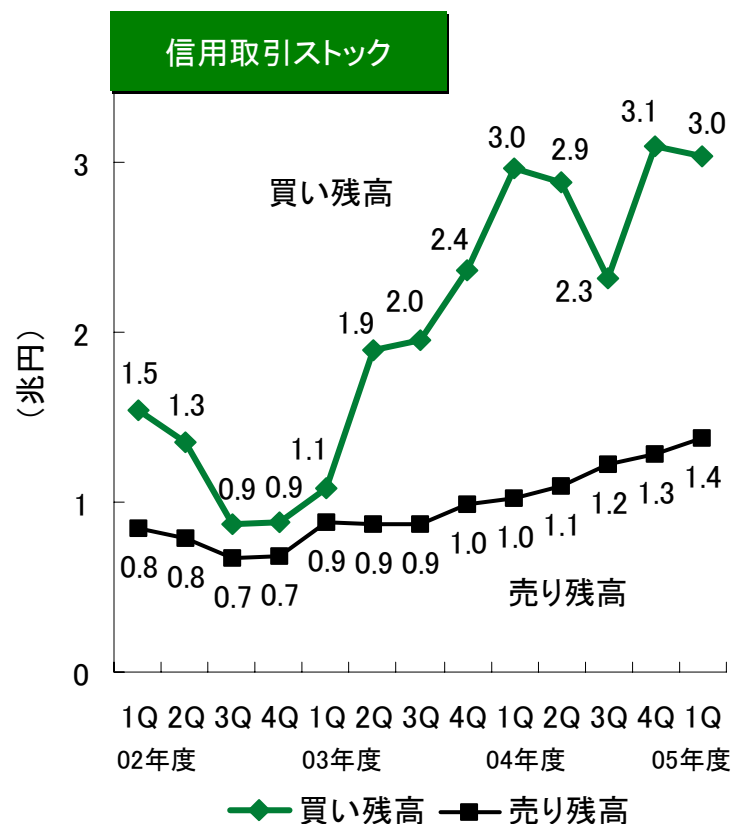
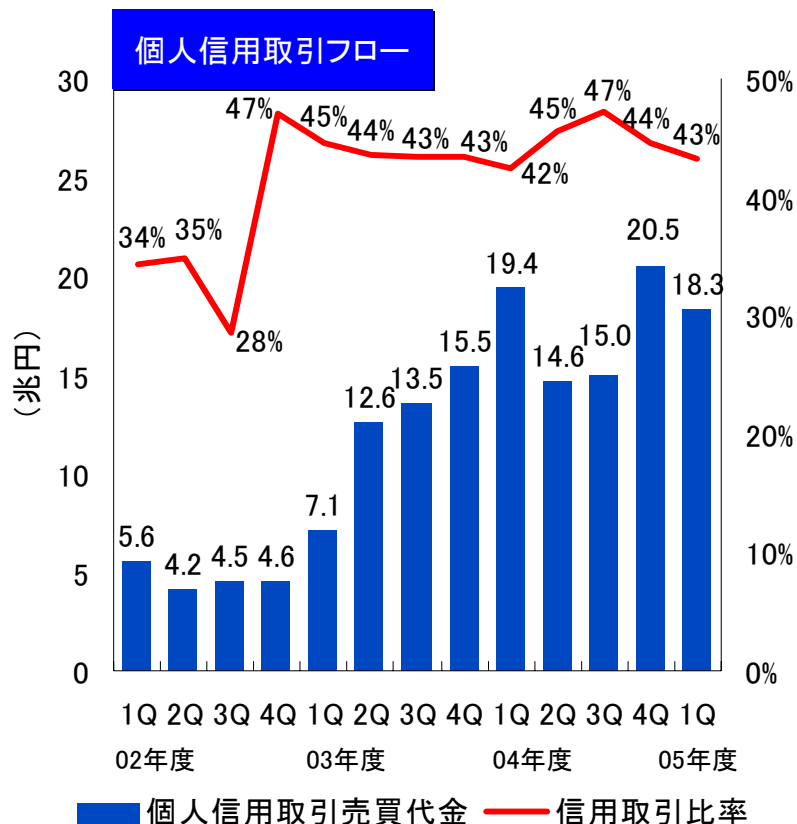
# リテール信用取引市場の状況

## 個人株式委託売買代金に占める信用取引比率は43% (05年度1Q)

～信用取引残高は、買い残高(3.0兆円)、売り残高(1.4兆円)～

- ◆ 個人信用取引売買代金<sup>1</sup>
- ◆ 個人株式委託売買代金に占める信用取引比率

- ◆ 信用取引残高<sup>2</sup> (買い残高・売り残高)



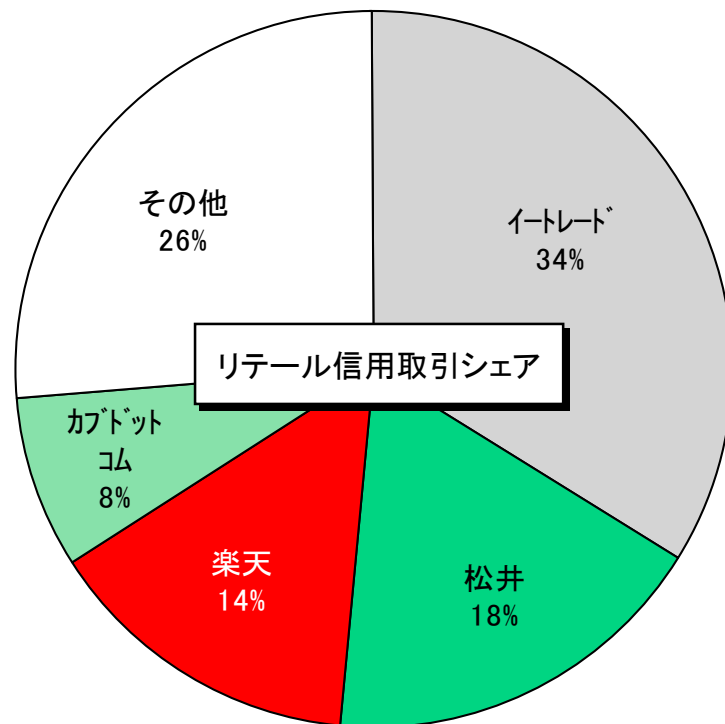
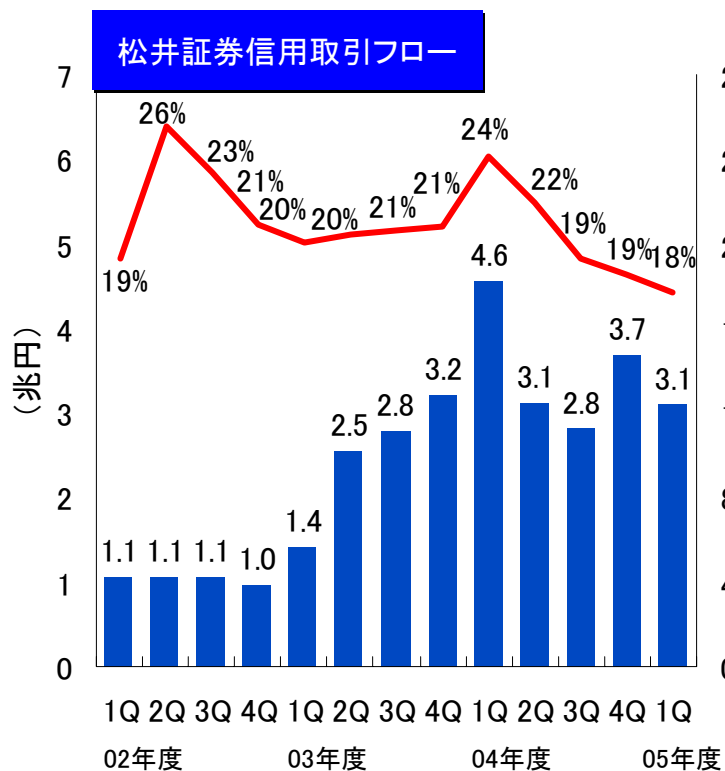
# 松井証券の実績 I (信用取引売買代金の推移)

個人信用取引売買代金に占める松井証券シェアは18% (05年度1Q)

～松井証券株式委託売買代金に占める信用取引比率は65% (05年度1Q)～

- ◆ 松井証券信用取引売買代金
- ◆ 個人信用取引売買代金<sup>1</sup>に占める松井証券シェア

- ◆ 個人信用取引売買代金<sup>1</sup>シェア(05年度1Q)



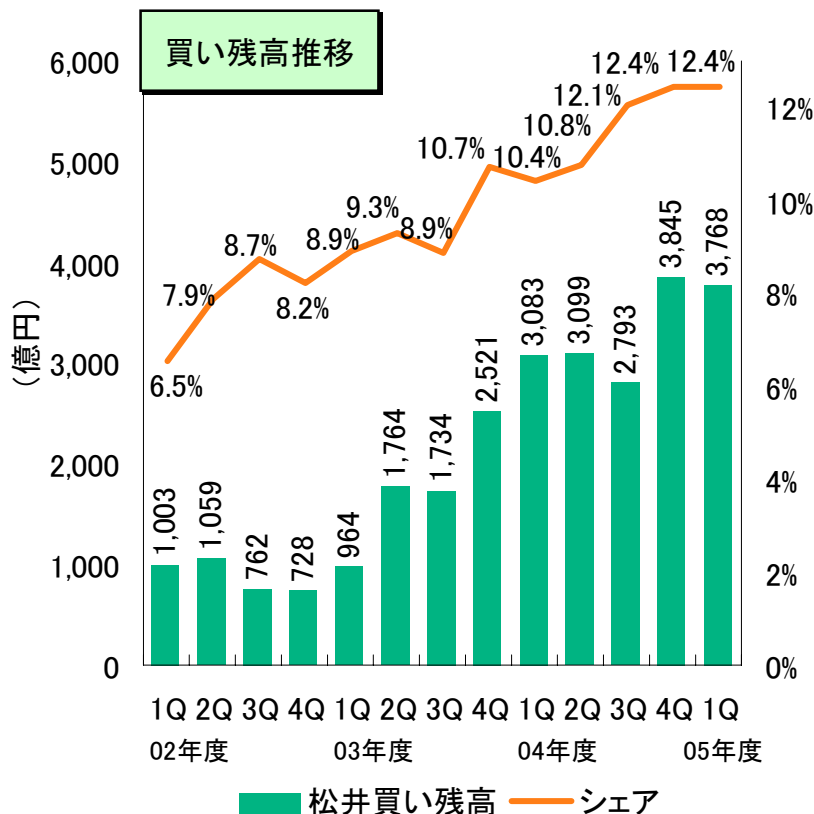
■ 松井信用売買代金 — シェア

# 松井証券の実績Ⅱ（信用取引残高の推移）

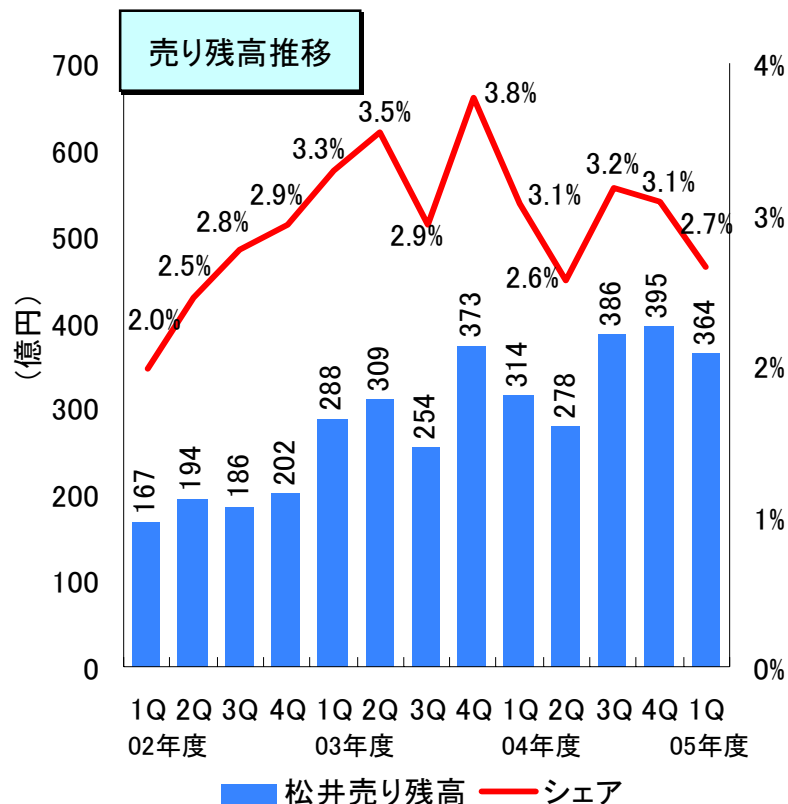
松井証券の信用取引買い残高は3,768億円、売り残高は364億円（05年6月末）

～松井証券の信用取引買い残高シェアは12.4%（05年6月末）～

- ◆ 松井証券買い残高<sup>1</sup>
- ◆ 三市場残高<sup>2</sup>に占める松井証券シェア

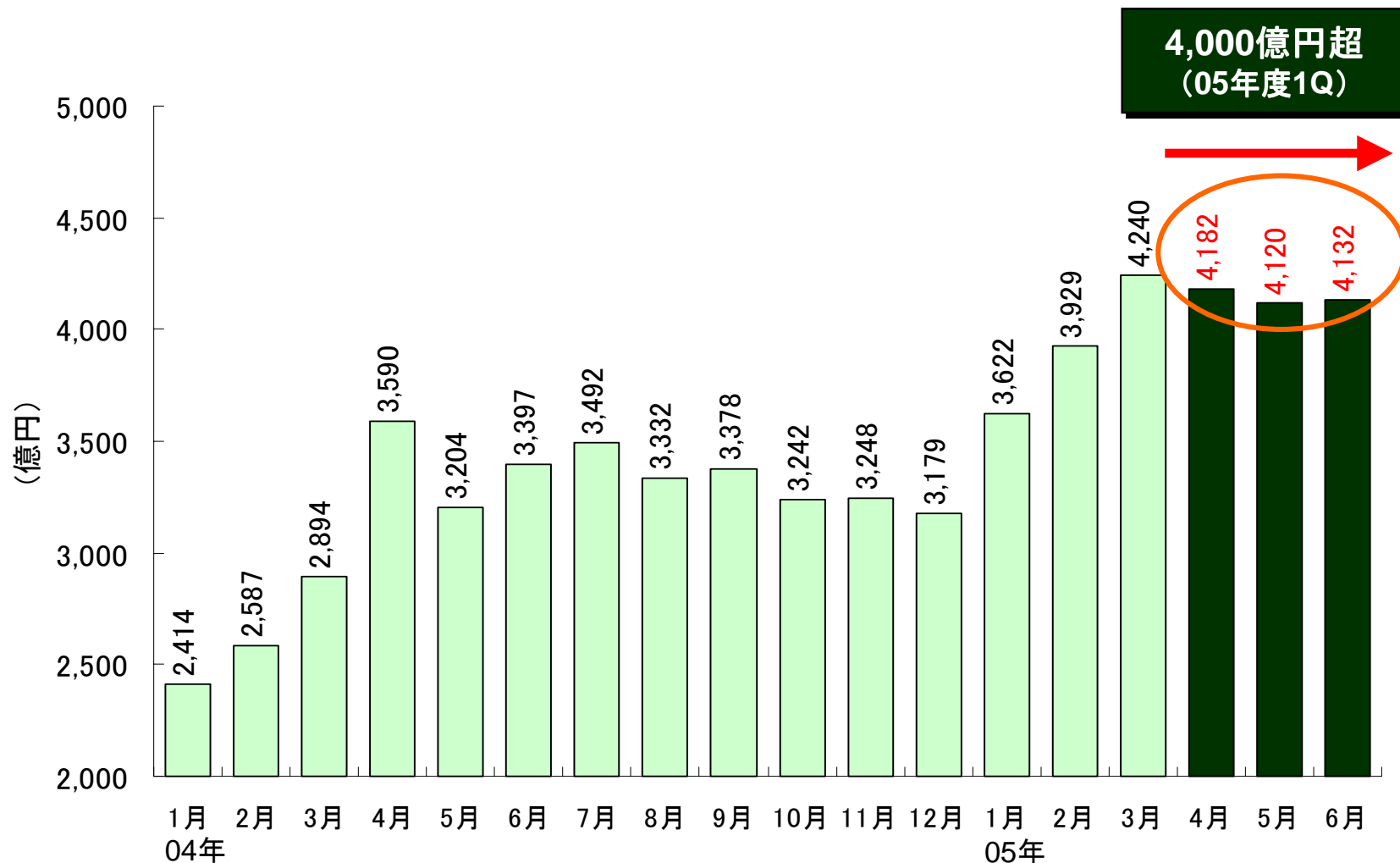


- ◆ 松井証券売り残高<sup>1</sup>
- ◆ 三市場残高<sup>2</sup>に占める松井証券シェア



# 【参考】松井証券の信用取引残高の推移

信用取引残高は、初めて四半期を通じて4,000億円を超えて推移

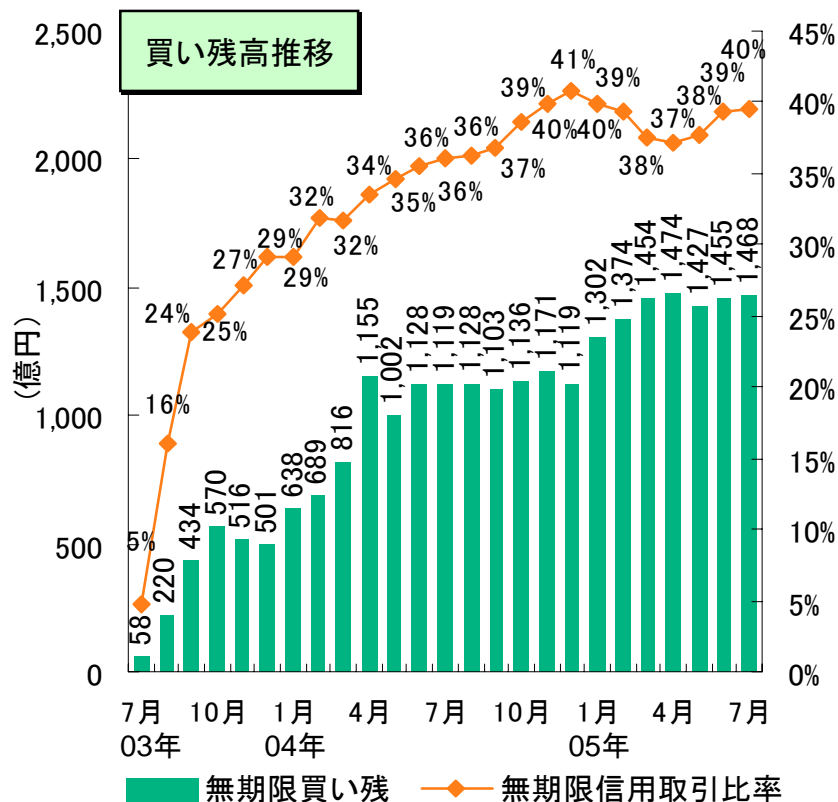


# 松井証券の実績Ⅲ（無期限信用取引残高の推移）

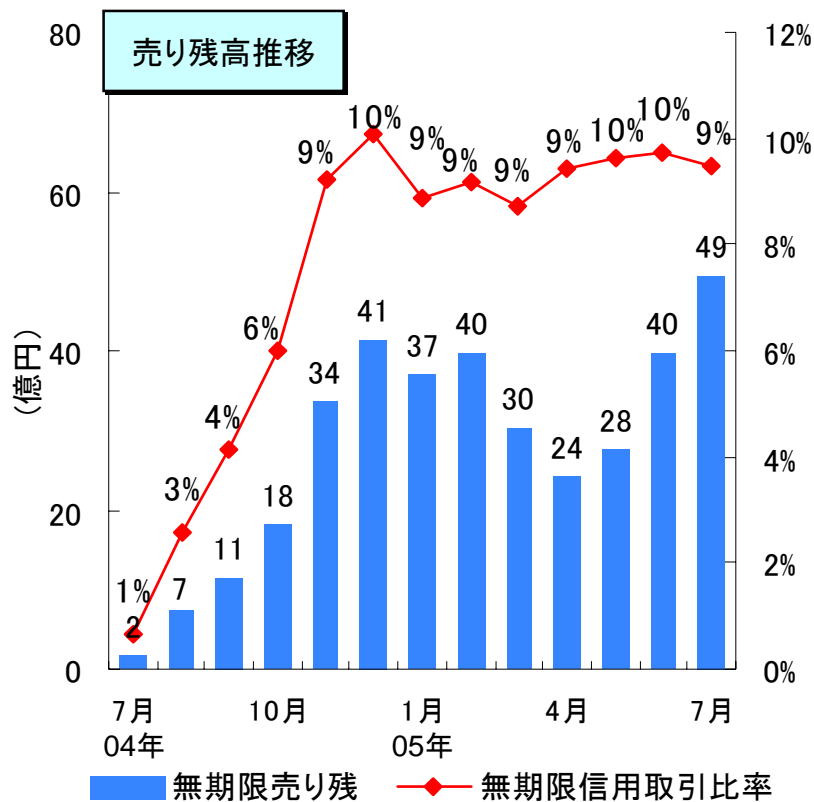
## 松井証券の無期限信用取引買い残高は05年7月末で1,468億円

～松井証券の信用取引買い残高における無期限信用取引比率は40%（05年7月末）～

- ◆ 松井証券の無期限信用取引買い残高<sup>1</sup>
- ◆ 松井証券全信用取引買い残高に占める無期限信用取引買い残高の比率



- ◆ 松井証券の無期限信用取引売り残高<sup>1</sup>
- ◆ 松井証券全信用取引売り残高に占める無期限信用取引売り残高の比率



# 今後の展開

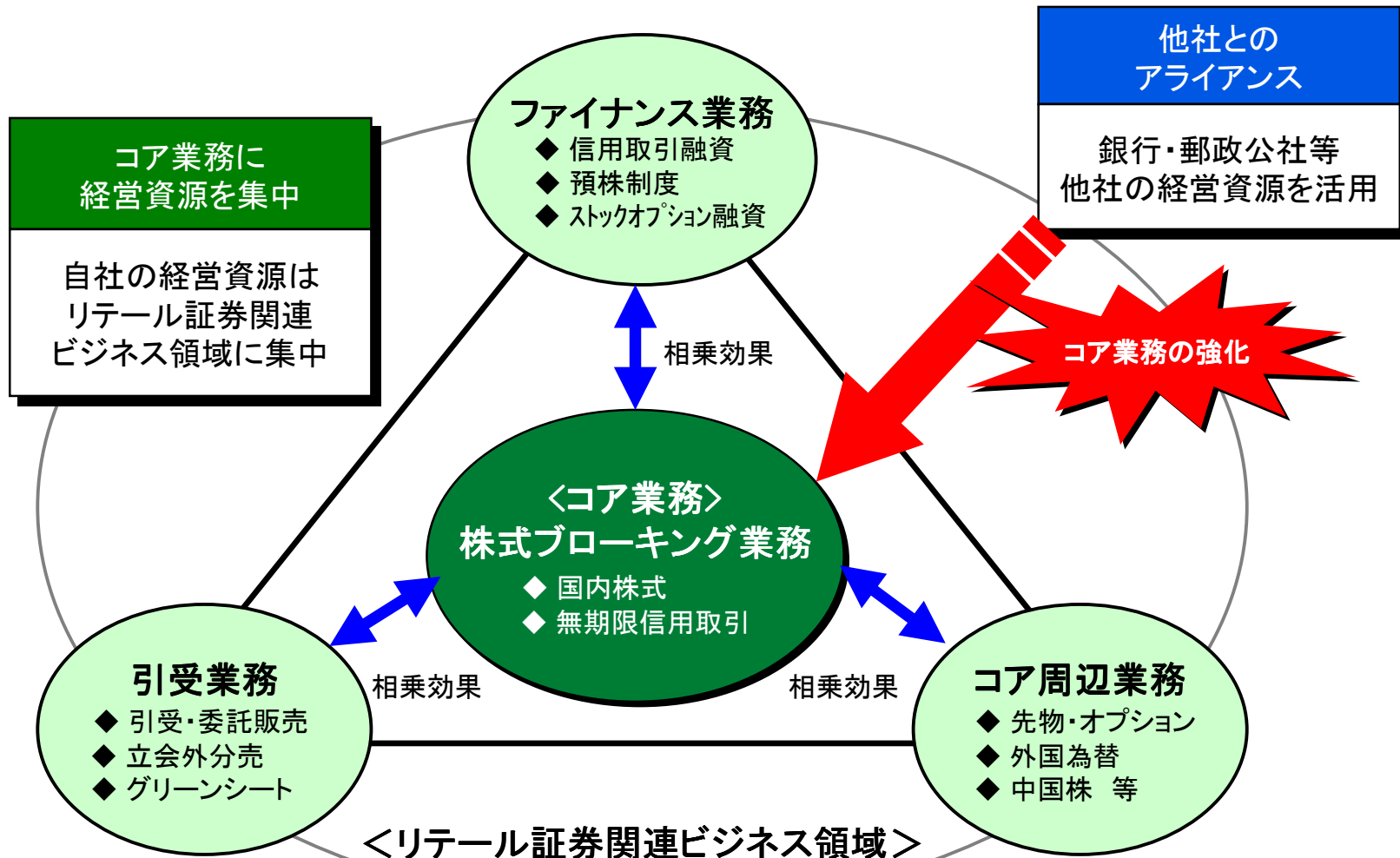
---

セクション 3

# 経営方針:コア業務への経営資源の集中

株式ブローキング業務に徹し、むやみな多角化は行わない⇒本業重視

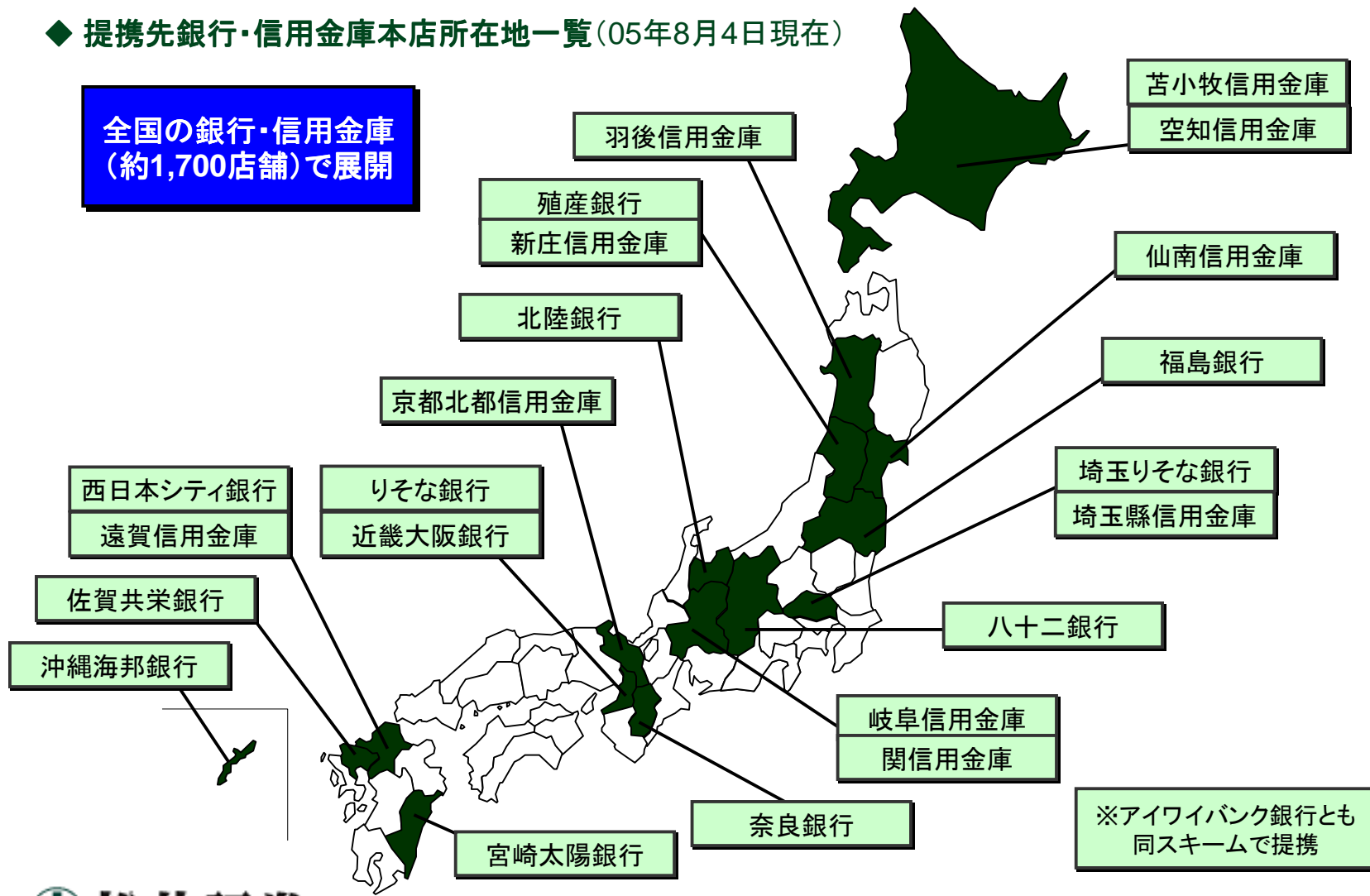
～他社とのアライアンスにより、他社の経営資源を活用した「本業強化策」は継続して行う～



# 銀行・信用金庫とのアライアンス (口座開設受付に関する業務提携)

提携先は全国の23金融機関に拡大(都銀:2、地銀:10、その他銀行:1、信金:10) (05年8月)

◆ 提携先銀行・信用金庫本店所在地一覧(05年8月4日現在)





# 新規口座獲得に向けた取組み

銀行との提携スキームを強化し、りそな銀行で口座開設勧誘を開始(05年7月)

～ その他、イーバンク銀行からの簡単口座開設、「らくらく口座開設」ゆうパックを開始(05年度1Q)～

## ◆銀行・信用金庫との提携を強化

基本スキーム

提携銀行・信用金庫は営業店窓口で  
当社の口座開設書類の受付を行う

当社はその対価として以下の手数料を支払う

- ①口座開設時:1口座あたり3,000円
- ②株式売買時:1日あたり1,000円  
(取引金額・取引回数にかかわらず1日定額)

強化

りそな銀行で口座開設勧誘を本格的に開始  
(05年7月～)

銀行員による松井証券口座開設の勧誘が可能に

今後も提携先を拡大  
(既提携先とも勧誘ありスキームに  
順次切り替え予定)

## ◆その他の口座獲得に向けた取組み

イーバンク銀行サイト経由での  
簡単証券口座開設受付の開始  
(05年5月～)

イーバンク口座画面内で、入力項目を減らした  
簡単な口座開設申込が可能に

「らくらく口座開設」ゆうパックの開始  
(05年6月～)

郵便局からご自宅やオフィスにうかがい、株券と口座開  
設申込用紙を同時に無料でお預かりするサービス

各種チャネルでの口座開設を可能とすることで、  
それぞれの顧客に合った口座開設が可能に

# 先物取引・オプション取引売建の開始

ボックスレート手数料を適用した先物取引・オプション取引売建を開始(05年4月)

～先物取引売買代金、先物・オプション取引口座数ともに順調に増加～

## ◆取引ルール概要

取扱銘柄	日経平均株価指数先物 (買建・売建) 日経平均株価指数オプション (コール・プット、買建・売建)
取引手数料	ボックスレートを適用 ※株式・先物(約定代金の10%)・オプションの約定代金を合算し、1日の約定代金合計が300万円毎に3,150円の手数料  日計り取引片道手数料無料の対象
必要証拠金	(SPAN証拠金額 <sup>1</sup> ×150%)ーネット・オプション価値の総額
証拠金	現金と有価証券による代用 (ただし必要証拠金の50%は現金)
取引ツール	インターネット・携帯端末

## ◆先物取引の実績(05年4月～)

### 売買代金・口座数とも順調に増加

ボックスレート(株式等の売買と合算)を適用し日計り取引片道無料の対象としたことが背景

月	4月 (4/18～)	5月	6月	7月
1日平均 売買代金	66億円	66億円	87億円	137億円
口座数 (月末時点)	1,777口座	2,070口座	2,331口座	2,673口座



### 「先物取引手数料無料キャンペーン」を実施 (7/19～8/31)

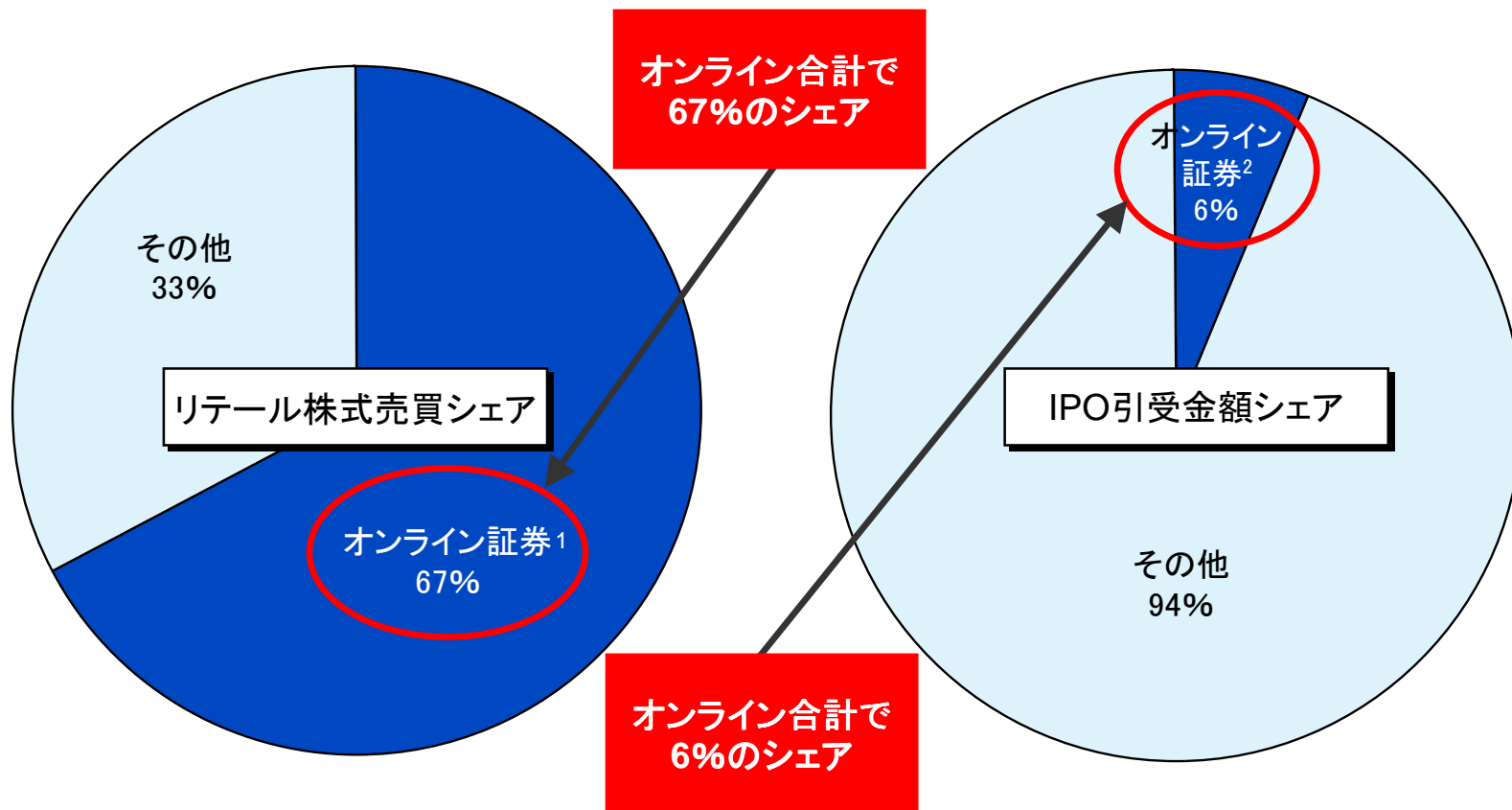
先物取引利用者の裾野拡大を図る

# 流通市場と発行市場の現状

流通市場で67%のシェアを占めるオンライン証券の発行市場でのシェアは6%

◆ 個人株式委託売買代金のシェア(05年度1Q)

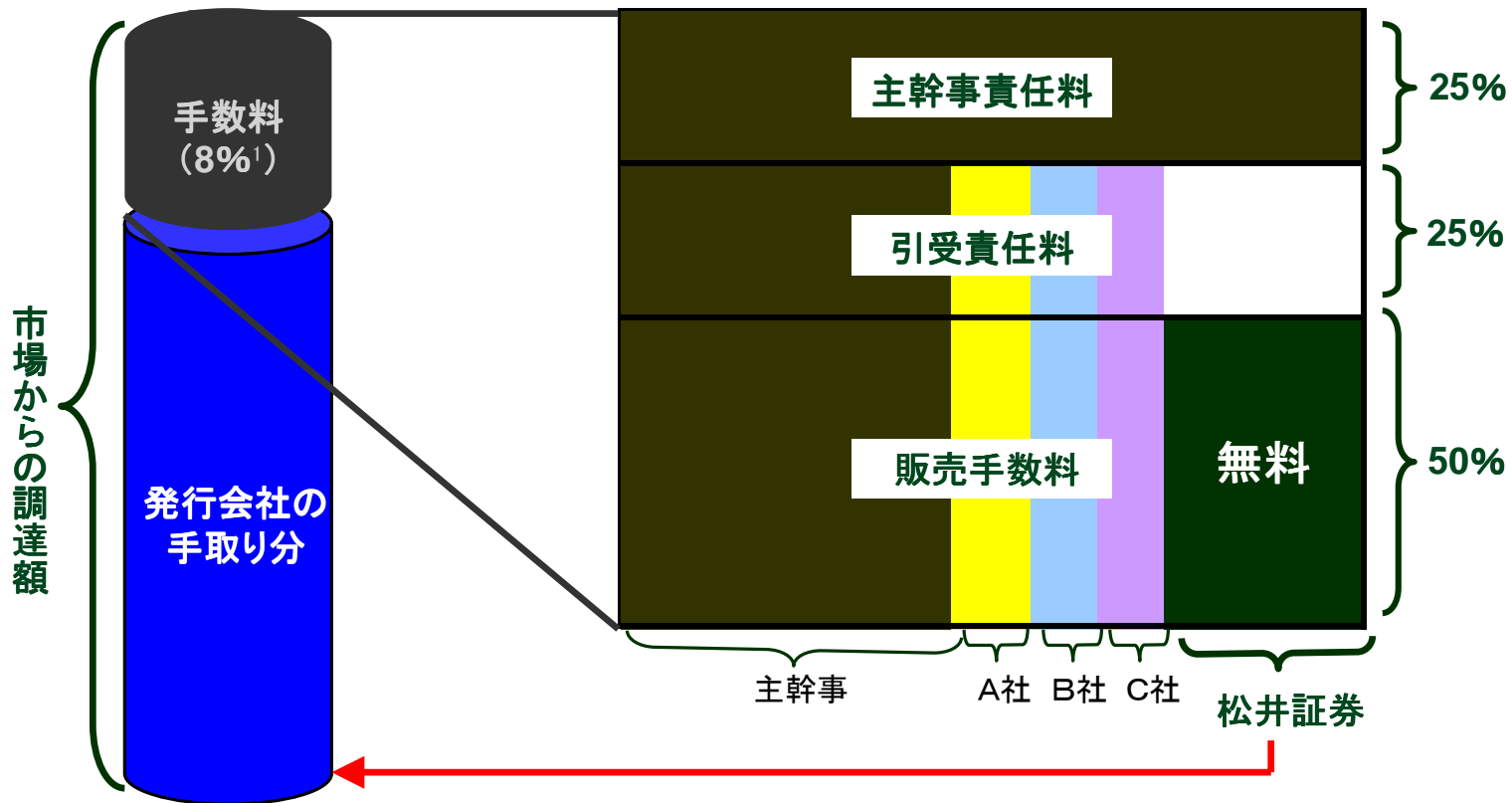
◆ IPO引受金額シェア(05年度1Q)



# 引受販売手数料“無料化”への取組み

“無料化”によるメリットは、発行会社・個人投資家が享受

◆ 証券会社の受け取る手数料の内訳



松井証券のシェアが高いほど、発行会社の手取りの金額が増える

# 各種実績

---

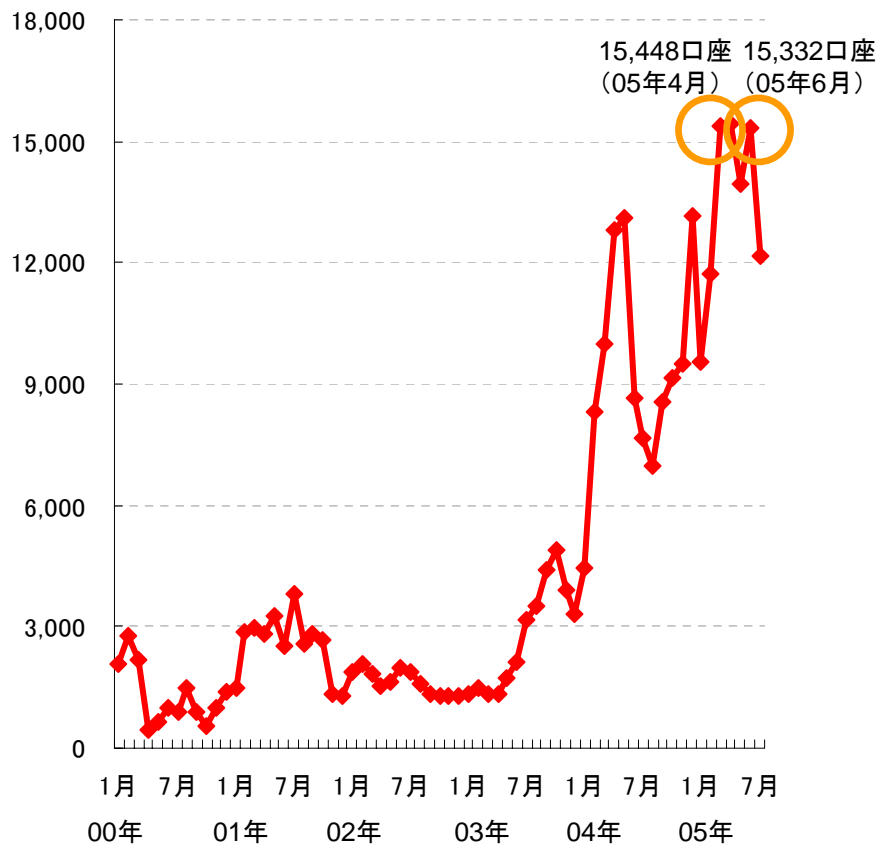
セクション4

# 月間口座増加数の実績

05年6月の月間信用取引口座増加数は2,332口座で、過去最高を更新

～05年6月の月間口座増加数は15,332口座～

## ◆ 松井証券の月間口座増加数



## ◆ 松井証券の月間信用取引口座増加数



# 引受業務の実績

引受件数20件(引受額13億円)、委託販売件数1件(取扱額1百万円)(05年度1Q)  
立会外分売件数41件(取扱額25億円)

## ◆ 引受(公募・売出し含む)実績 (05年度)

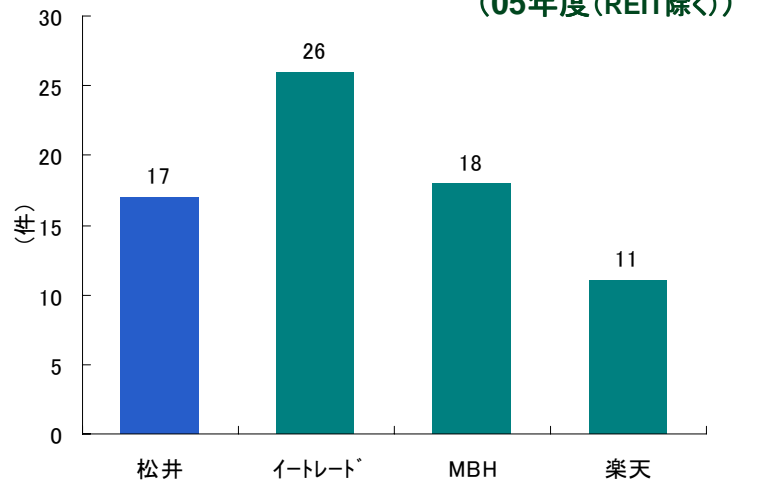
	(件数)	(金額)
第1Q	20件	1,259百万円
(参考)7月	4件	151百万円

### 【参考】04年度引受実績

04年度	113件	7,280百万円
------	------	----------

## 【オンライン各社IPO引受件数の比較】

(05年度(REIT除く))



出典：各社ホームページ \*公開日ベース

## ◆ 委託販売実績 (05年度)

	(件数)	(金額)
第1Q	1件	1百万円
(参考)7月	1件	1百万円

### 【参考】04年度委託販売実績

04年度	4件	411百万円
------	----	--------

## ◆ 立会外分売実績 (05年度)

	(件数)	(金額)
第1Q	41件	2,543百万円
(参考)7月	18件	659百万円

### 【参考】04年度立会外分売実績

04年度	153件	7,141百万円
------	------	----------

# 各種サービスの実績

**NetFx口座数は18,903口座、月間平均売買代金は2,474億円(05年度1Q)**

～ストックオプション口座数は4,785口座、預かり資産は122億円(05年6月末)～

		2004年度				2005年度
		第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q
ストックオプション 口座 <sup>1</sup>	口座数	1,660口座	2,195口座	2,503口座	2,661口座	4,785口座
	預かり資産額	57億円	63億円	92億円	103億円	122億円
	当社を指定証券会社に 指定した企業数	32社	38社	40社	47社	53社
グリーンシート 募集	件数	1件	6件	6件	1件	1件
	金額	54百万円	240百万円	117百万円	27百万円	44百万円
預株	口座数	6,936口座	7,857口座	8,853口座	10,383口座	11,995口座
	月末注文残高 (預かり資産に類似)	227億円	212億円	173億円	180億円	195億円
NetFx	口座数	5,235口座	7,868口座	10,933口座	15,243口座	18,903口座
	月間平均売買代金	932億円	900億円	1,143億円	1,961億円	2,474億円

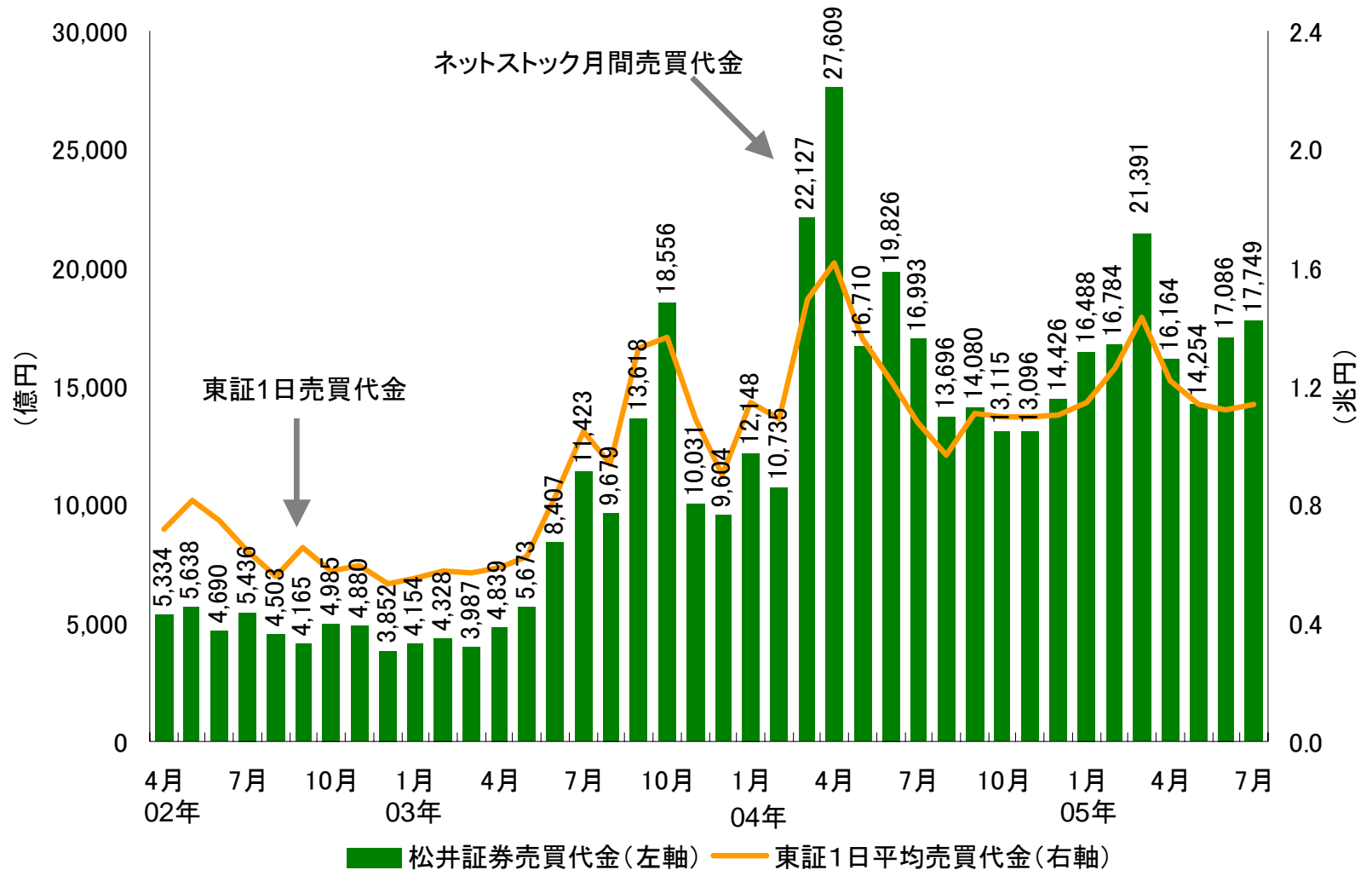


# 新サービスの一覧

開始月	サービス内容
2004年4月	JASDAQ制度信用取引・無期限信用取引の開始
5月	りそなグループ4銀行にて証券口座開設申込書受付の開始
7月	無期限信用取引の「売建」の取扱開始
8月	IPO落選お詫びサービスの開始～引受手数料を還元します～ 「旧株券リフレッシュサービス」の開始
9月	「ネット株取引簡単開始サービス」の開始 福島銀行にて証券口座開設申込書受付の開始
11月	北陸銀行にて証券口座開設申込書受付の開始 未来証券を代表取扱会員とするグリーンシート銘柄の取扱開始
12月	中央三井信託銀行とストックオプション口座開設に関して業務提携
2005年2月	遠賀信金・埼玉縣信金にて証券口座開設申込書受付の開始 信用取引管理画面の改善
3月	「ネット中国株」の取扱開始
4月	羽後信金・岐阜信金・仙南信金・苫小牧信金・アイワイバンク銀行にて 証券口座開設申込書受付の開始 日経平均株価指数先物取引・同オプション取引売建の取扱開始
5月	「ネットストックレーダー・プレミアム」の開始 夜間現物買取引「夜市(よいち)」の開始 西日本シティ銀行・八十二銀行・沖縄海邦銀行にて 証券口座開設申込書受付の開始 イーバンク銀行サイト経由での簡単証券口座開設受付の開始 入出金サービスの拡充(「ネットリンク入金サービス」提携金融機関にスルガ銀行・ イーバンク銀行を追加、出金先金融機関に郵貯追加)
6月	佐賀共栄銀行・京都北都信金・新庄信金にて証券口座開設申込書受付の開始 「らくらく口座開設」ゆうパックの開始
7月	宮崎太陽銀行・空知信用金庫・殖産銀行にて証券口座開設申込書受付の開始 サポート体制の拡充(札幌センター稼動) 簡単注文機能の追加
8月	NetFxの最低手数料撤廃 関信金にて証券口座開設申込書受付の開始

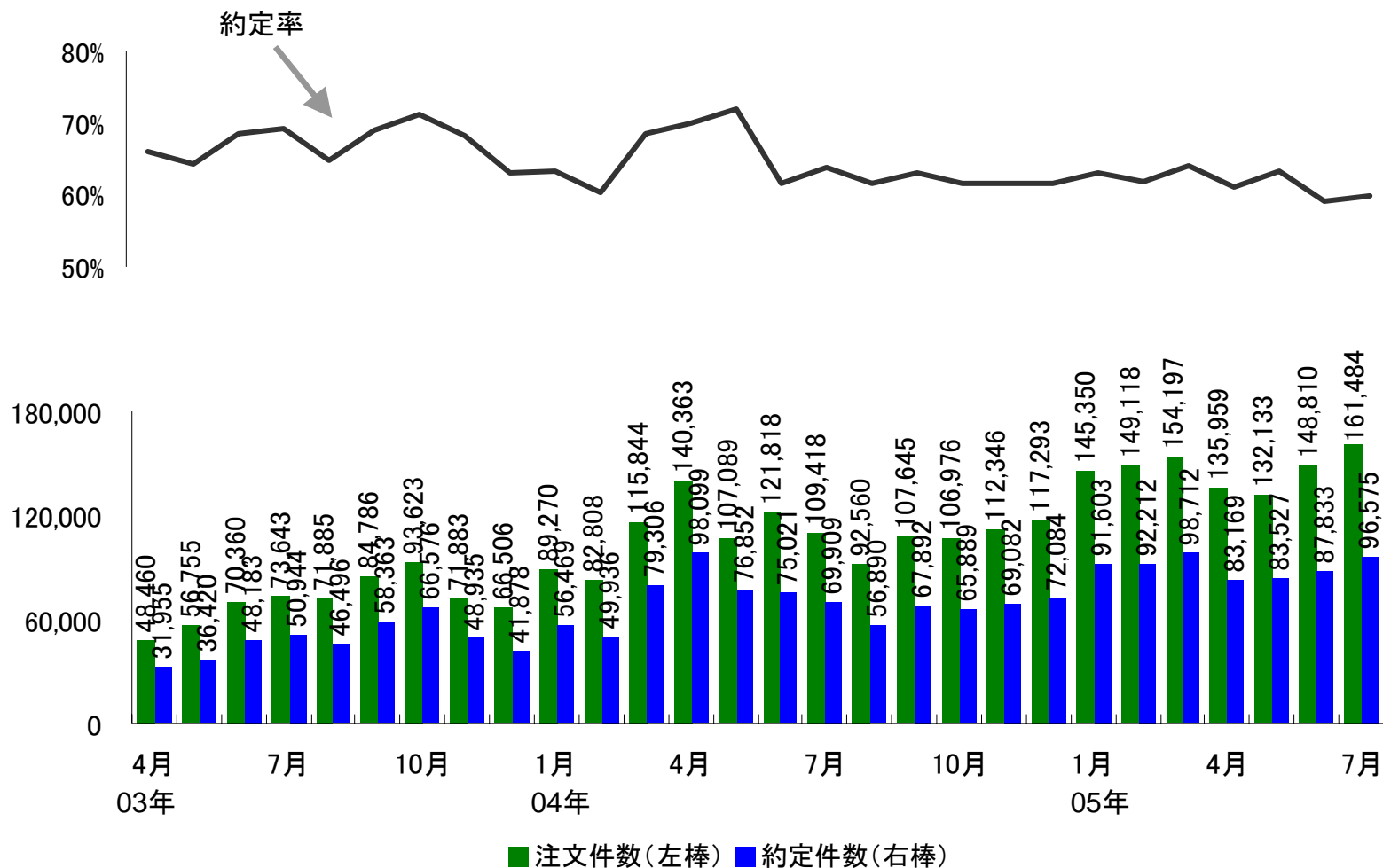
# 売買代金の推移

## ◆ ネットストック売買代金(月間)



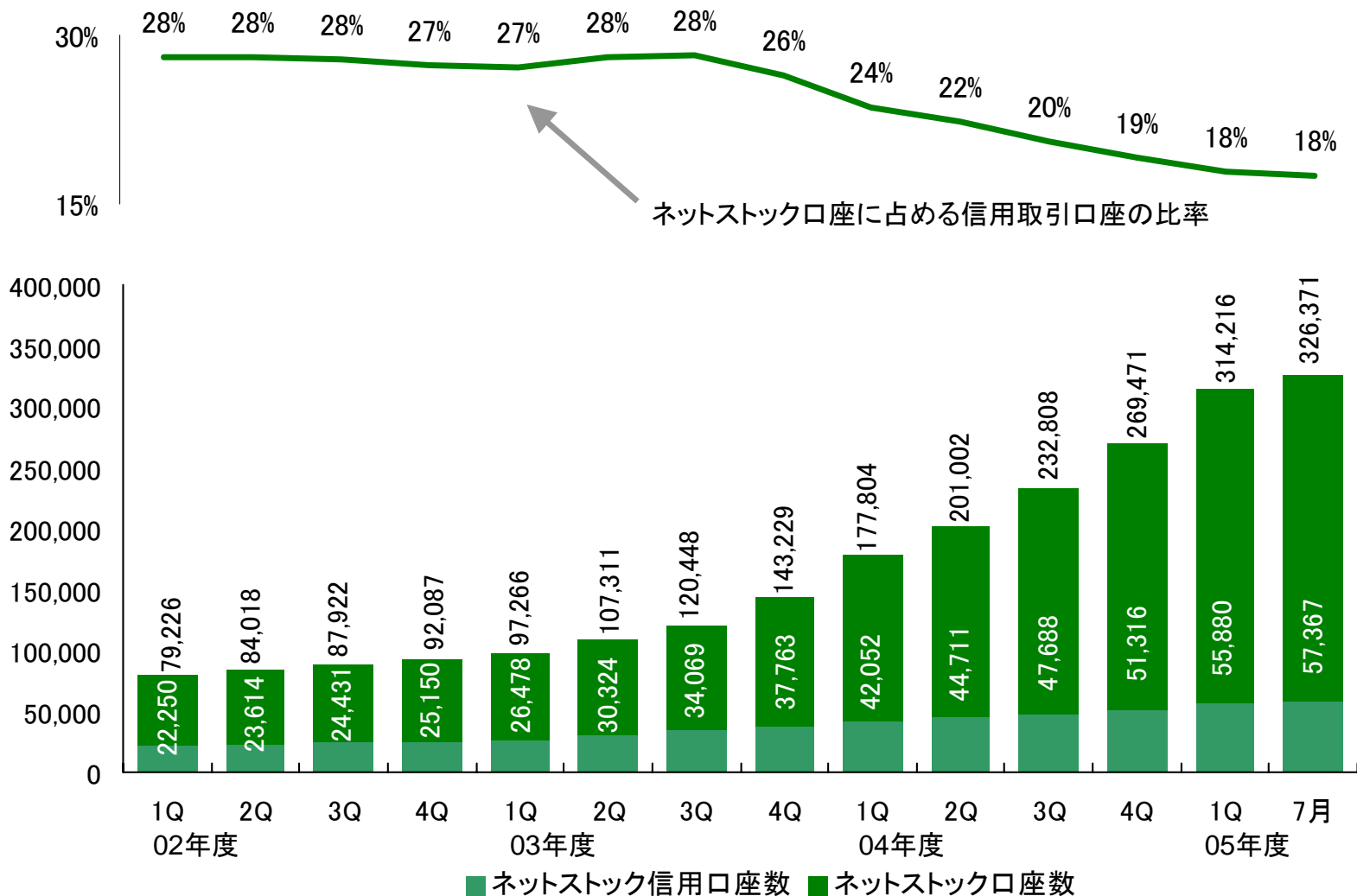
# 注文件数・約定件数の推移

## ◆ 注文件数・約定件数(1日平均)



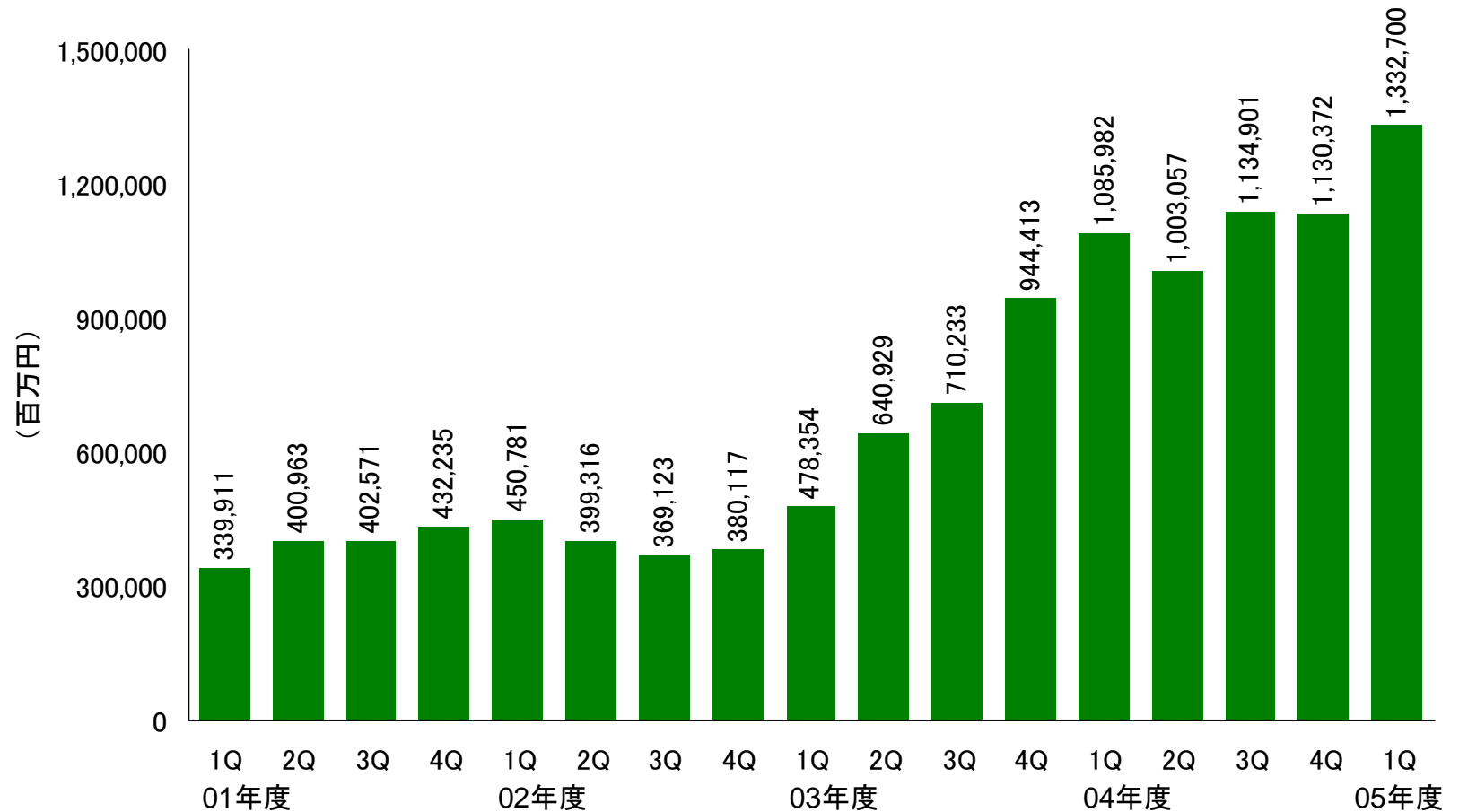
# ネットストック口座数の推移

## ◆ ネットストック口座数(四半期)



# 預かり資産の推移

## ◆ 預かり資産残高(四半期)



# 【参考】オンライン証券各社損益計算書 (2006年3月期第1Q)

(単位:百万円)

	松井	イトレード	MBH	楽天	カブコム
営業収益	9,693	10,258	6,151	4,737	3,543
受入手数料	6,718	7,337	4,754	3,090	2,806
委託手数料	6,149	6,751	3,988	2,858	2,660
引受・売出手数料	60	108	105	13	-
募集・売出の取扱手数料	2	190	67	15	9
その他の受入手数料	507	288	592	203	136
トレーディング損益	△ 31	618	23	4	△ 0
金融収益	3,005	2,270	1,298	1,165	735
金融費用	620	699	376	362	258
純営業収益	9,073	9,559	5,774	4,374	3,284
販管費	3,427	5,329	2,781	2,543	1,371
取引関係費	981	1,555	875	856	717
人件費	501	656	476	370	139
不動産関係費	72	862	260	666	239
事務費	1,497	1,368	863	461	153
減価償却費	237	306	23	99	65
その他	138	583	284	91	58
営業利益	5,646	4,230	2,993	1,830	1,913
経常利益	5,655	4,381	2,998	2,097	1,927
当期純利益	3,224	2,408	1,433	977	1,084
金融収支	2,385	1,571	922	803	477

# 【参考】オンライン証券各社貸借対照表 (2006年3月期第1Q)

(単位:百万円)

	松井	イトレード	MBH	楽天	カブコム
流動資産	702,258	523,645	239,203	304,591	202,000
現金・預金	54,297	18,086	26,784	9,194	20,542
預託金	242,003	194,589	65,731	139,358	70,203
信用取引貸付金	376,759	279,526	130,741	137,717	97,228
その他	29,198	31,445	15,947	18,322	14,027
固定資産	6,394	13,912	1,319	6,040	2,053
有形固定資産	1,150	615	84	118	88
無形固定資産	2,416	3,417	109	1,476	763
投資その他の資産	2,828	9,880	1,125	4,445	1,201
繰延資産	-	75	-	-	-
資産合計	708,651	537,631	240,523	310,632	204,054
流動負債	568,892	481,599	209,880	288,122	179,995
信用取引借入金	56,493	203,554	53,852	96,572	83,586
信用取引貸証券受入金	36,393	42,004	16,275	16,150	13,644
有価証券担保借入金	85,840	3,677	23,684	1,490	-
預り金	123,322	18,899	39,866	98,760	21,617
受入保証金	147,427	197,816	51,377	50,298	59,818
借入金・CP	115,746	11,302	21,500	22,926	-
その他	3,672	4,347	3,326	1,926	1,330
固定負債	88,493	95	-	6,006	-
特別法上の準備金	2,040	2,652	1,207	1,601	672
負債合計	659,425	484,346	211,087	295,729	180,667
少数株主持分	-	736	14	-	-
資本合計	49,226	52,549	29,420	14,902	23,386
負債・(少数株主持分及び)資本合計	708,651	537,631	240,523	310,632	204,054

# 【参考】証券会社決算ランキング (2006年3月期第1Q)

## ◆営業収益

(単位:百万円)

1	野村	421,119
2	大和	135,435
3	日興	85,647
4	三菱	44,604
5	新光	29,845
6	UFJつばさ	19,177
7	岡三	14,936
8	みずほインベ	13,084
9	SMBCフレド	12,254
10	東海東京	10,900
11	イトレド	10,257
12	松井	9,693
13	MBH	6,151
14	いちよし	5,888
15	コスモ	4,923
16	楽天	4,737
17	丸三	4,491
18	東洋	3,755
19	カブドットコム	3,543
20	水戸	3,262
21	高木	2,766
22	エイチエス	2,623
23	極東	2,431
24	SBI	2,184
25	丸八	1,206
26	光世	329

## ◆経常利益

(単位:百万円)

1	野村	30,704
2	大和	23,800
3	日興	16,948
4	松井	5,655
5	三菱	4,656
6	新光	4,604
7	イトレド	4,381
8	SMBCフレド	3,816
9	岡三	3,212
10	MBH	2,998
11	UFJつばさ	2,872
12	みずほインベ	2,378
13	東海東京	2,194
14	楽天	2,097
15	カブドットコム	1,927
16	いちよし	1,658
17	極東	1,278
18	高木	1,075
19	エイチエス	1,004
20	丸三	863
21	水戸	591
22	コスモ	437
23	東洋	368
24	SBI	362
25	光世	54
26	丸八	△ 102

## ◆営業収益経常利益率

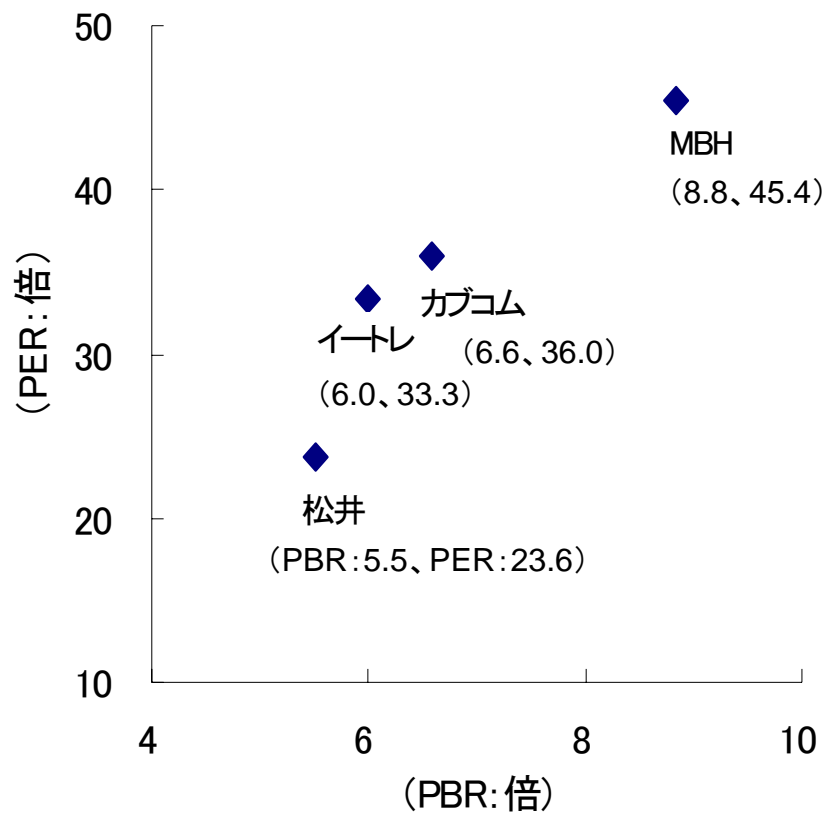
1	松井	58%
2	カブドットコム	54%
3	極東	53%
4	MBH	49%
5	楽天	44%
6	イトレド	43%
7	高木	39%
8	エイチエス	38%
9	SMBCフレド	31%
10	いちよし	28%
11	岡三	22%
12	東海東京	20%
13	日興	20%
14	丸三	19%
15	みずほインベ	18%
16	水戸	18%
17	大和	18%
18	SBI	17%
19	光世	16%
20	新光	15%
21	UFJつばさ	15%
22	三菱	10%
23	東洋	10%
24	コスモ	9%
25	野村	7%
26	丸八	-



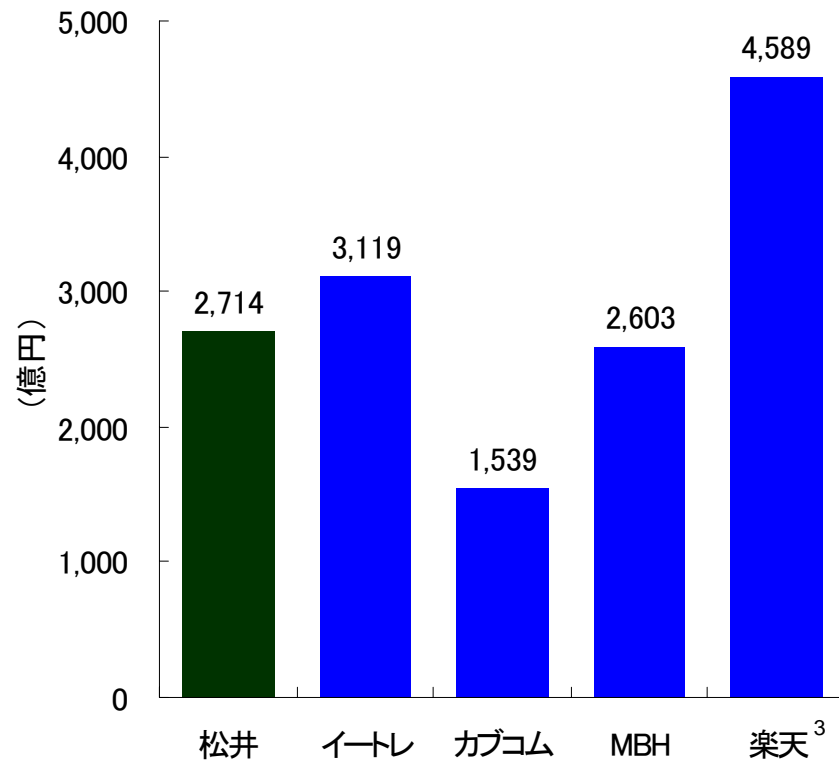
# 【参考】オンライン証券会社PBR・PER比較

松井証券の株価は、オンライン他社に比べ割安

◆証券会社のPBRとPER<sup>1</sup>分布図(05年度1Q)



◆オンライン証券会社の時価総額<sup>2</sup>



出典：各社決算短信、各社決算資料

注1：PERは、06年3月期1Qの実績純利益を年換算したものを使用

注2：株価は7/29の終値を使用

注3：楽天証券の時価総額は、楽天の45% (05年1～3月の経常利益より) として計算

大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに

東証1部：8628



<http://www.matsui.co.jp/>